

2009-10

Rotary International District 2660

2009-10年度のための

地区協議会

国際ロータリー 第2660地区



ガバナー

横山 守雄

ガバナー・エレクト

大谷 透

ホストクラブ

大阪西南ロータリークラブ

2009年4月25日(土)

大阪国際会議場

国際ロータリー第2660地区
2009-10年度のための 地区協議会プログラム

2009年4月25日(土) 大阪国際会議場

2009-10年度 第2660地区ロータリークラブ/下記各委員長合計10名

出席義務者：会長・幹事・SAA・クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕
青少年奉仕・国際奉仕・ロータリー財団・米山奨学

12:20	登録受付	(5階メインホール)		
13:00	本会議 第一部	(5階メインホール)	司会	笠井 文雄
	開会点鐘		ガバナー	横山 守雄
	国歌斉唱、ロータリーソング		ソングリーダー	森 仁美
	開会挨拶		地区協議会実行委員長	小田 眞弘
	来賓・PG紹介		ガバナーエレクト	大谷 透
	歓迎の挨拶		ホストクラブ会長	神戸 鐵夫
	出席報告		登録委員長	吉川 守
	次年度のRI及び地区方針		ガバナーエレクト	大谷 透
	ガバナーノミニ紹介		ガバナーエレクト	大谷 透
	ガバナーノミニ挨拶		ガバナーノミニ	松本新太郎
	2009-10年度地区大会の案内			
	講演 「ロータリーの値打ち」		研修サブリーダー・パストガバナー	若林 紀男
	閉会挨拶		地区協議会実行副委員長	古里 龍一
	ロータリーソング「手に手つないで」		ソングリーダー	森 仁美
15:00	閉会点鐘		ガバナー	横山 守雄
15:20	部門別協議会			
17:00	終了			

部門別協議会

部 門	リーダー	サブリーダー		
12階 特別会議場 会 長 部門	ガバナーエレクト 大谷 透	地区研修リーダー ガバナーノミニー 地区研修委員 次期地区代表幹事 次期財務委員長	戸田 孝 松本新太郎 瀧川 紀征 四宮 孝郎 高谷 晋介	(八尾RC) (八尾RC) (吹田西RC) (大阪西南RC) (大阪西南RC)
10階 1003号室 幹事・SAA 部門	パストガバナー 井上 暎夫	地区代表幹事 地区研修委員 次期地区研修委員 次期地区会計	川崎 壽 井上 家昌 金森 市造 油井 滋	(大阪中央RC) (東大阪東RC) (くずはRC) (大阪西南RC)
10階 1001号室 クラブ奉仕 部門	ガバナー 横山 守雄	次期クラブ奉仕・拡大増強委員長 次期広報委員長 地区研修委員 次期地区研修委員	松川 雅典 中島 武 川上 善司 三木 優	(新大阪RC) (大阪堂島RC) (大阪平野RC) (大阪イブニングRC)
12階 1202号室 職業奉仕 部門	パストガバナー 神崎 茂	次期職業奉仕委員長 地区研修委員 次期地区研修委員	中嶋 進治 岩本 洋子 畑田 耕一	(大阪城東RC) (大阪そねざきRC) (豊中RC)
10階 1002号室 社会奉仕 部門	パストガバナー 岩田 宙造	次期社会奉仕委員長 地区研修委員	片山 勉 畑田 豊	(大阪東RC) (大阪城南RC)
10階 1004・5号室 青少年奉仕 部門	パストガバナー 吉川 謹司	次期青少年交換委員長 次期青少年活動委員長 次期ローターアクト委員長 次期インターアクト委員長 次期地区研修委員	岡田 俊作 陶 柳之介 津本 清次 田中 康正 西上 博幸	(大阪本町RC) (箕面RC) (大阪淀川RC) (八尾RC) (吹田江坂RC)
10階 1009号室 国際奉仕 部門	パストガバナー 宮田 宏章	次期国際奉仕・WCS委員長 地区研修委員 次期地区研修委員	戸田 和孝 松井 隆雄 宮里 唯子	(大阪ちゃやまちRC) (大阪天王寺RC) (茨木西RC)
10階 1006・7号室 ロータリー財団 部門	パストガバナー 新谷 秀一	次期ロータリー財団委員長 次期財団情報・増進委員長 次期研究グループ交換委員長 次期財団奨学金・学友委員長 次期財団人道的補助金委員長 次期地区研修委員	福家 宏 大竹洋一郎 吉川 邦英 山下 勝弘 山口 勝之 矢野 巖	(八尾中央RC) (門真RC) (大阪RC) (東大阪RC) (高槻東RC) (大阪大淀RC)
10階 1008号室 米山奨学 部門	パストガバナー 若林 紀男	次期米山奨学委員長 地区研修委員 次期地区研修委員	村橋 義晃 橋本 憲之 北川 哲	(大阪中之島RC) (大阪南RC) (大阪南RC)

地区協議会出席表

No.	クラブ名	会 長	幹 事	SAA	クラブ奉仕	職業奉仕
1	大 東	たになか きよたか	ふじもと かずとし	だいてう ひろし	おおにし かんじ	なか つねお
		谷中 清孝	藤本 和俊	大東 弘	大西 寛治	中 恒夫
2	大 東 中 央	ひぐち みつひろ	いけだ ぶんじ	たかの くにひろ	おおわだ まさえ	ちはや ただし
		樋口 光弘	池田 文治	高野 邦博	大和田雅江	千早 正
3	東 大 阪	かわぎた かつひこ	たけうち しげよし	たかばやし しげる	いどもと ただひこ	にしむら みつひろ
		河北 勝彦	竹内 成介	高林 茂	井戸本忠彦	西村 光洋
4	東大阪中央	ひやくさい よういち	みき たけし	わだぐり かずよし	たきた ひろひこ	やまもと よしろう
		百済 洋一	三木 武志	和田栗一良	瀧田 浩彦	山本 義朗
5	東 大 阪 東	みぞはた まさのぶ	もりい しげお	やまおか しんや	いしだ はじめ	おもて やすのぶ
		溝畑 正信	森井 繁雄	山岡 信也	石田 肇	表 康之
6	東大阪みどり	きたい たかひこ	どい けんいち	しみず ひろひこ	のむら えつこ	こてら しろう
		北井 孝彦	土井 健一	清水 宏彦	野村 悦子	小寺 史郎
7	東 大 阪 西	うじの たかし	ふじはら ひとし	ひぐち ひろし	ひがしの こういち	たつた うない
		氏野 隆司	藤原 史嗣	樋口 廣司	東野 公一	龍田 宇内
8	枚 方	やまなか しゅうじ	たなべ まこと	やたか けんじ	おおの さかえ	てらしま さぶろう
		山中 脩自	田邊 誠	家高 健志	大野 榮	寺嶋 三郎
9	茨 木	くぼ よしちか	とがわ みちお	かとう しんいち	ひじかた よしゆき	かさはら りゅうのすけ
		久保 義誓	戸川 通夫	加藤 眞一	土方 慶之	笠原隆之助
10	茨 木 東	もり せんが	きもと せいいち	たけむら るみこ	ひがしの たつお	ささが あきら
		森 専雅	木本 誠一	竹村ルミ子	東野 達雄	篠賀 章
11	茨 木 西	たむら ひであき	なかしょうじ えつこ	ざくらい きょうこ	ささき よしたか	のじ たつお
		田村 英明	中小路悦子	櫻井 京子	佐々木良高	野地 龍夫
12	池 田	もり けいこ	こんどう しゅういち	たじま やすし	おくむら まさや	もりした かつゆき
		森 繁子	近藤 秀一	田嶋也寸志	奥村 昌也	森下 勝之
13	池田くれは	なかどう たけよし	にしむら すずむ	たなか たかや	いけだ よしきよ	もり しげひろ
		中堂 武賢	西村 晋	田中 隆弥	池田 吉清	森 茂寛
14	門 真	とみなが りょうた	たなか よしあき	ほり かずなり	はやし よしたか	にしかわ あきひこ
		富永 良太	田中 義昭	堀 一成	林 芳隆	西川 亮彦
15	交 野	あまだ ただし	ひらた よしひろ	もり まさのり	たなか たもつ	
		雨田 正	平田 至宏	森 昌範	田中 有	
16	香 里 園	こいずみ じろう	まとば しんいちろう	しばた ひろし	あさい かつや	こばやし みちあき
		小泉 二郎	的場信一郎	柴田 浩志	浅井 勝彌	小林 道明
17	く ず は	かごた たけし	きたがわ まさきよ	ひの もりゆき	やまぐち いたろう	ひらお こうすけ
		駕田 毅	北川 順清	日野 守之	山口伊太郎	平尾 公介
18	箕 面	なかい ますお	にしわき さとる	やました えいじ	しょうじ しゅうざぶろう	こうどう やすまさ
		中井満洲男	西脇 悟	山下 恵司	庄司修三郎	黄堂 泰昌
19	箕面中央	たとう まさあき	ゆかわ やすたか	まえかわ しげる	やまぐち せいじ	おおつか えいたろう
		田遠 正昭	湯川 泰孝	前川 茂	山口 誠治	大塚英太郎
20	守 口	みやうち かつお	みずたに はると	かんだ たかし	いしばし たかお	つじむら ひろし
		宮内 勝夫	水谷 治人	神田 隆司	石橋 高夫	辻村 弘
21	守口イブニング	よしおか あきお	ささき まこと	おおしま えいこ	ふくだ はるお	まさ じゅんいち
		吉岡 章夫	佐々木 誠	大島 栄子	福田 治夫	政 旬一
22	寝 屋 川	もり ときより	なかにに ひるかず	えのもと けいこ	いいじま しょうき	ではし つねひと
		森 時頼	中谷 廣一	榎本 桂子	飯島 照輝	出橋 恒仁
23	大 阪	くろだ あきひろ	いなばた かつたろう	わたなべ やすお	たかつぎ きよし	さとう ひろゆき
		黒田 章裕	稲畑勝太郎	渡辺 泰男	高月 清	佐藤 博之
24	大阪阿倍野	くした ゆういち	ふたがみ かんこう	やまと まさよ	わたなべ じゅんいち	つじかわたまの・たけがわしゅうじ
		櫛田 雄一	二上 寛弘	大和 正代	渡邊 純一	辻川圭乃・竹川修司
25	大阪ちゃやまち					
26	大 阪 中 央	ささき ひでお	つじ ゆきお	つじかわ こういち	きたお いくじ	むろい よしき
		笹木 秀雄	辻 幸雄	辻川 功一	北尾 郁二	室井 良樹
27	大 阪 堂 島	なかじま たけし	なかむら まさとし	さとう たいちろう	かわさき まさし	こうだ せいいちろう
		中島 武	中村 正敏	佐藤太一郎	川崎 全司	幸田精一郎
28	大阪フレンド	さとう なおひろ	やまもと とみぞう	はやし なおみ	たかた としみ	いまむら せいぞう
		佐藤 直博	山本 富造	林 尚美	高田 利美	今村 聖三
29	大 阪 阪 南	わだ たけし	はが じゅんいち	たかはし ひろふみ	いのうえ たかとし	さか ひろひさ
		和田 健	羽賀 順一	高橋 博文	井上 隆智	阪 広久

クラブ名	社会奉仕	青少年奉仕	国際奉仕・WCS	ロータリー財団	米山奨学	IM組
大 東	たなか ひろし	なかむら しんや	たかしま のぼる	やまなか まさはる	うえだ きょうへい	3
	田中 啓之	中村 眞也	高島 登	山中 政治	植田 恭平	
大 東 中央	いわもと けいじ	ふるかわ しんしょう	おかいち かつお	きただ むねお	まえだ ひろこ	3
	岩本 圭司	古川 眞照	岡市 勝夫	北田 宗男	前田 博子	
東 大 阪	おだ しゅうすけ	かたおか ゆたか	はまたに かずや	やすだ よしお	くまもと ひろし	4
	織田 宗輔	片岡 大	濱谷 和也	安田 嘉雄	熊本 博	
東大阪中央	すずき かつとし	おかだ ただひこ	いわさきしろう・ありえ けん	あさの みつお	なかむら よしお	4
	鈴木 勝俊	岡田 忠彦	岩崎史郎・有江 健	浅野 光男	中村與志夫	
東大阪東	みずかみ まさひろ	よしだ よしひろ	おかだ こうじ	たなか てつお・きたの のぼる	かじはら たかひこ	4
	水上 雅博	芳田 至弘	岡田 耕治	田中哲男・北埜 登	梶原 孝彦	
東大阪みどり	しま けいすけ	すぎもり たかし	にしむら としひこ	つじ しげる	いのうえ よしひろ	4
	島 啓介	杉森 隆志	西村 俊彦	辻 茂	井上 善博	
東大阪西	なかにし えいじ		たかしま まさやす	なんの かずとし	しまだ なおや	4
	中西 英二		高島 政康	南野 和俊	島田 直彌	
枚 方	はやし たけし	しんしょう こういち	ほりおか あきら	かどさき たけひこ	みむら ゆうたろう	3
	林 武	新庄 幸一	堀岡 晃	門前 武彦	三村雄太郎	
茨 木	きもと やすひら	さいじょう としかず	よしだ まさお	くらうち さだとし	ひぐち じゅんいち	2
	木本 保平	西條 壽一	吉田 政雄	倉内 貞敏	樋口 淳一	
茨 木 東	ひらまつ かついち	おくむら とくじ	ほり ゆたか	おかいち まさのり	たかみ たかし	2
	平松 克一	奥村 篤二	堀 裕	岡市 正規	高見 孝	
茨 木 西	みやこだ けいいち	しみず たつや	なかにし りゅうえい	やまもと たかし	べっしょ りょういち	2
	都田 慶一	清水 達也	中西 隆英	山本 高司	別處 了一	
池 田	しおぎき かずよし	まつお こうみょう	あかし たくみ	きしがみ こうじ	つるはら ひでお	1
	塩崎 一義	松尾 光明	明石 巧	岸上 宏司	鶴原 英生	
池田くれは	ふじはら すすむ	まつむら としゆき	むろき けいいち	ふじはら しろう	ながしま さだたか	1
	藤原 進	松室 利幸	室木 啓一	藤原 史郎	長嶋 貞孝	
門 真	ばば あやこ	うじ ただし	おくだ かずお	かわせ たかし	みばやし のぶひこ	3
	馬場 絢子	宇治 忠	奥田 一夫	河瀬 隆	三林 信彦	
交 野	やまもと こうじ		おく よしたか			3
	山本 光二		奥 嘉隆			
香 里 園	かわじり まさゆき	こんごう しょうゆう	しもむた ひでと	みなみい つねはる	もりおか けんきち	3
	川尻 昌之	金剛 照祐	下牟田秀人	南井 恒治	盛岡 建吉	
く ず は	きざき しんや	よねだ つとむ	しげた ちとし	はやし かつひこ	やまぐち あきお	3
	木崎 信也	米田 勉	重田 惠年	林 克彦	山口 彰夫	
箕 面	うえしま かずひこ	しろした しげひと	にしみや とみお	いしはら たかお	たぎせ しょうしゅん	1
	上島 一彦	城下 重人	西宮 富夫	石原 孝男	瀧瀬 尚峻	
箕面中央	ふじもと としあき	うえだ とよみ	ますだ たかし	うへの ひろゆき	くらた さだお	1
	藤本 年朗	植田 豊實	増田 俊	上野 弘之	蔵田 禎夫	
守 口	きくた かおる	みうら ひとし	よしかわ こういち	まつお やすひこ	なかみち ひとし	3
	菊田 芳	三浦 均	吉川 巧一	松尾 安彦	中道 均	
守口イブニング	ごとう まさのぶ		かなまる だいすけ			3
	後藤 正伸		金丸 大介			
寝 屋 川	やまもと きくえ	つじもと よしはる	くしだ ゆか	かめい のぶあき	たなべ しろう	3
	山本 菊栄	辻本 容治	串田 ゆか	亀井 信昭	田邊 司郎	
大 阪	たにがわ ただし	もりもと せいいちろう	ほそかわ よしお	いむら たつお	こいずみ たかし	6
	谷川 正	森本靖一郎	細川 悦男	井村 達男	小泉 隆司	
大阪阿倍野	おかの ふみお	みき いちろう	しおなか かずしげ	きたむら ゆきお	やました よしかず	8
	岡野 文雄	三木 一良	塩中 一成	北村 幸郎	山下 義一	
大阪ちゃやまち						5
大 阪 中央	たくの ひさお	まつもと はるみつ	ながい みちこ	やまだ ひろし	もりわき ひろし	5
	宅野 久夫	松本 晴充	永井 路子	山田 博	森脇 寛	
大 阪 堂 島	かわもと みきはる	まえだ つとむ	じょうがつじ たもつ	にしかわ とおる	にしの こうよう	5
	川本 幹治	前田 勉	城ヶ辻 保	西川 亨	西野 公庸	
大阪フレンド	しばやま やすのり	おかだ かずえ	くりはら まさる	おくの ふみこ	みかみ みちこ	7
	柴山 泰範	岡田 一恵	栗原 大	奥野富美子	三上美智子	
大 阪 阪 南	たなべ まさふみ	くみた ひであき	なかやす やすはる	はやし こうじ	うだ ひさひこ	8
	田邊 雅史	汲田 英明	仲安 康晴	林 幸二	宇田 壽彦	

地区協議会出席表

No.	クラブ名	会 長	幹 事	SAA	クラブ奉仕	職業奉仕
30	大 阪 東	もりた さんご	ふじむら たつじ	ひぐち たけひで	なかむら たけし	えんどう しょうぞう
		盛田 三五	藤村 達二	樋口 武英	中村 健	遠藤 彰三
31	大 阪 東 淀	けんざき かつみ	くまざわ よういち	うらぐち まさる	いけだ けいいちろう	おた ひろしげ
		劔崎 克己	熊澤 洋一	裏口 勝	池田啓一郎	太田 廣重
32	大 阪 平 野	おかわ まさきよ	よしむら あきら	ふくだ おさむ	にしだ ひろし	かきの まさかず
		尾川 雅清	吉村 昭	福田 修	西田 博司	柿野 雅一
33	大 阪 本 町	あんどう やすお	のなか あきひこ	さいさか きはちろう	きし こうたろう	むらた よしのり
		安藤 康雄	野中 昭彦	齋坂紀八郎	岸 孝太郎	村田 喜徳
34	大阪イブニング	うの よしふみ	おく きみお	くむら としこ	はまの かずこ	きのした えみこ
		宇野 能史	奥 公男	桑村 壽子	濱野 和子	木下 恵美子
35	大 阪 城 南	つわ あきまさ	いのうえ ひろき	なかにに てつお	ないとう たかひろ	ふくはら しんじ
		津和 章雅	井上 裕貴	中谷 徹雄	内藤 喬皓	福原 伸治
36	大 阪 城 東	たにおか まさお	おおみち かずひろ	すぎの まさし	おかもと ひろし	きしだ せいこう
		谷岡 正夫	大道 一弘	杉野 政史	岡本 浩	岸田 清豪
37	大 阪 柏 原	さかきばら まさみね	かさい やすひこ	おはら すずむ	まちの かつやす	にしお ひろかず
		榊原 正峰	笠井 靖彦	小原 進	町野 勝康	西尾 寛一
38	大 阪 北	えざき まさみち	かわた かずひこ	たかばやし のぶゆき	むらかみ みつる・うえきせいいち	せんだ つねお
		江崎 正道	河田 一彦	高林 伸行	村上 満・植木征一	仙田 恒夫
39	大阪北梅田	しらいし あきら	しまい ひろこ	すずき ただお	なかがみ ひであき	えいの たかし
		白石 章	島井 宏子	鈴木 忠夫	中神 秀明	榮野 隆
40	大阪御堂筋	みやぎし たかし	きたじま しげじ	しみず ただよし	もりた かずあき	やまだ こうじ
		宮岸 隆	北島 茂治	清水 正義	森田 和明	山田 耕司
41	大 阪 南	たけだ たろう	きど たかし	めしい かつのり	よこお くにはる	きむら よしき
		武田 太郎	城戸 高史	飯井 克典	横尾 国治	木村 芳樹
42	大阪中之島	こばやし としあき	きたむら かおる	いぬかい なおゆき	きたむら ゆずる	はりや こういち
		小林 俊明	北村 薫	犬飼 直之	北村 讓	針谷 紘一
43	大 阪 難 波	かしはた かんじ	しろの よういち	いしかわ ますぞう	えんどう ともいちろう	おぎはら すずむ
		榎畑 寛治	白野 陽一	石川 益三	遠藤友一郎	荻原 奨
44	大阪なにわ	よしかわ よしやす	おかもと しんいちろう	なかむら せいじ	さかもと かつお	たなか ひろし
		吉川 仁育	岡本真一郎	中村 靖二	坂本 勝男	田中 洋
45	大阪南西	やだ かつとし	きむら さとし	はせがわ はるお	なかまる よしあき	みなみ かつまさ
		矢田 勝利	木村 聡	長谷川治雄	中丸 義昭	南 克昌
46	大阪ネクスト	さとい ひさき	こんどう なおこ	おもて ひろゆき	かわもと のりみ	まつもと よしたか
		里井 久輝	近藤 菜穂子	表 泰之	川本 典美	松本 仁孝
47	大 阪 西	なかにし ようすけ	なかやす はやと	こでら たかひろ	おおつか みちお	まつお まさあき
		中西 洋介	中安 敬人	小寺 隆弘	大塚 道夫	松尾 雅明
48	大阪大手前	せき けんじ	おかもと ゆうすけ	なかむら ふじ	なかむら まさかつ	かねたか よしのぶ
		関 謙二	岡本 雄介	中村 不二	中村 匡克	金高 好伸
49	大阪大淀	にしお せいいちろう	かたおか さとし	やとうじ たかし	おかむら ゆうじ	うえの ひろふみ
		西尾誠一郎	片岡 聡	八頭司 享	岡村 雄二	上野 博史
50	大阪リバーサイド	いとう さだお	ふじいもと かずひろ	かんざき ともし	どど ひでひと	きむら しんいち
		伊藤 定夫	藤井本一博	神崎 友次	百々 季仁	木村 新一
51	大阪咲洲	ほうじょう とみゆき	こばやし かずよし	まつもと いさお	なりやま はじむ	やぶの ひろし
		宝上 富之	小林 和由	松本 功	成山 肇	藪野 洋
52	大阪西北	おくの たけひさ	たけい みちこ	あしたに ひろかず	かつまた よしあき	すみぼう よしゆき
		奥野 武久	竹井三千彦	芦谷 裕一	勝亦 良彰	隅防 嘉之
53	大阪西南	ふじもと かずしげ	しげの こういち	たかざわ としや	かさい ふみお	なかにし まさずみ
		藤本 和茂	繁野 光一	高澤 俊也	笠井 文雄	中西 正純
54	大阪船場	きたの かつみ	いとう きよかず	いまいずみ ただすけ	いのうえ あきら	くりはら ゆたか
		北野 克己	伊藤 清一	今泉 忠亮	井上 明	栗原 裕
55	大阪心斎橋	ながみち あきはる	まつだ たかみつ	うえの よしきよ	うえだ たかし	こうの よしひこ
		永通 明温	松田 隆光	上野 好清	植田 卓	鴻野 精彦
56	大阪城北	にしだ けいしん	てらさき まさや	ごとう よしじ	かわもと たつお	まるい りゅうたろう
		西田 恵心	寺崎 正也	後藤 喜司	川本 達雄	丸井龍太郎
57	大阪そねざき	きしもと みちこ	まつだ すみこ	もりもと かずよ	たかなみ のりあき	きもと なおや
		岸本美智子	松田壽美子	森本 和代	高浪 宣昭	木本 直弥
58	大阪住之江	まえだ はるき	てくち とうし	はすい ひでき	たなべ ちひろ	いけだ じゅんはち
		前田 春樹	出口 統士	蓮井 秀樹	田邊 千尋	池田 淳八

クラブ名	社会奉仕	青少年奉仕	国際奉仕・WCS	ロータリー財団	米山奨学	IM組
大阪東	はやし きょうぞう 林 恭造	だいもんじ よしひろ 大文字賢浩	よしざわ くにはる 吉澤 邦祠	なかがわ きよたか 中川 清孝	みかみ きょうどう 三上 教道	6
大阪東淀	いそだ いくこ 磯田 郁子	いそだ いくこ 磯田 郁子	まきもと あきひこ 楨本 昭彦	じょうむら こうじ 城村 幸治	こおりた よしみつ 郡田 義光	6
大阪平野	みょうじょう あきひこ 明浄 章彦	やち こうじ 矢地 浩治	くらおか まさる 倉岡 多	もうり すずむ 毛利 進	さかきばら かつじ 榊原 克次	8
大阪本町	しゅどう りゅうへい 首藤 隆平	ひらい みつる 平井 満	うちやま めいぎよく 内山 明玉	いまおか しんぎ 今岡 真義	やの きよはる 矢野 清治	7
大阪イブニング	うめむら だいさく 煤村 大作	はやし かつひで 林 勝秀	まつうら かつみ 松浦 克巳	さんの よしみ 三埜 好	はぎた ていじ 萩田 貞二	8
大阪城南	ながた ふじお 永田 藤夫	むらかみ やすひろ 村上 泰啓	きた きょういち 北 恭一	なかもと かずひろ 中本 和洋	おかべ たいかん 岡部 泰鑑	8
大阪城东	かわなか よしひろ 川中 義裕	くろまつ かつゆき 黒松 克行	きしもと かずひさ 岸本 和久	きたはま さだお 北濱 貞雄	ささき たきこ 佐々木多喜子	6
大阪柏原	やまだ きょうこ 山田 恭子	くすもと きくみ 楠本 菊實	さんだ まさたか 三田 昌孝		たけうち ひろし 竹内 寛	4
大阪北	やまざわ ともかず 山澤 俱和	よしかわ たけし 吉川 健之	もり てるひこ 森 輝彦	わなか ゆたか 和中 裕	まるやま まさよし 丸山 雅祥	5
大阪北梅田	いのうえ たかし 井上 孝	みずの てつじ 水野 哲次	わけ あるじ 和氣 主	きのした しょうじろう 木下正二郎	ほそだ きよし 細田喜代司	5
大阪御堂筋	まるお しょうじ 丸尾 照二	あらかわ まさゆき 荒川 雅行	おおにし ひろたか 大西 博孝	わき たかとし 脇 隆俊	たけしま ひできち 武島 秀吉	7
大阪南	はやし のぶゆき 林 信幸	ひろうち けん 廣内 謙	くれまつ たけし 暮松 毅	はせがわ たかし 長谷川 孝	こやま ひろき 小山 博記	7
大阪中之島	はやせ どうえん 早瀬 道圓	おのだ さとし 斧田 哲	よしい ひろし 吉井 寛	ふくだ ただひろ 福田 忠博	やまもと はじめ 山本 肇	6
大阪難波	ともい けいじ 伴井 敬司	くわた ひでお 桑田日出男	わだ とおる 和田 徹	ほんだ じゅんいち 本多 純一	せんだ ただし 千田 忠司	7
大阪なにわ	はらだまさひろ・ふじもとたきぞう 原田正弘・藤本滝三	みやざわ たかゆき 宮澤 敬幸	はまうら きよてる 濱浦紀代輝	いけがわ ひとし 池側 一司	かめい よしつぐ 亀井 克二	7
大阪南西	みなみ みつこ 南 光子	ののほら きくお 野々原喜久夫	ゆ しゅうしゃ 兪 秀霞	よしなか はるみ 吉中 春美	こいけ ひろこ 小池 廣子	7
大阪ネクスト	やながわ ひろゆき 柳川 裕之	にしむら けいいち 西村 恵一	かわなか のりこ 川中 紀子	さいとう あいこ 齊藤安以子	はまさき ひろかず 濱崎 寛和	4
大阪西	いもと かずゆき 井本 一幸	あわむら たくや 粟村 卓家	たかし まさつぐ 高士 雅次	おがわ てつお 小川 哲男	うえの よしはる 上野 義治	5
大阪大手前	つじむら かずひろ 辻村 和弘	おおもと たつや 大本 達也	なかばやし くにとも 中林 邦友	まつば ともゆき 松葉 知幸	そがべり つお 曾我部律夫	6
大阪大淀	もり しげお 森 薫生	おおにし よういちろう 大西洋一郎	いはら えつじ 井原 悦司	とおごし ひでゆき 遠越 英行	うちやま まさし 内山 雅史	5
大阪リバーサイド	ふじもと よしゆき 藤本 佳之	まえだ ようこ 前田 葉子	ふかい まさひろ 深井 正博	なかがわ こういち 中川 浩一	いしだ ゆみこ 石田由美子	5
大阪咲洲	にしやま まさやす 西山 雅康	あらいし ぎいちろう 荒石義一郎	たかまつ しんご 高松 伸伍	やまもと まこと 山本 誠	ながもと りょうじ 長元 良二	8
大阪西北	たまだ よしのぶ 玉田 義宣	すながわ ひでお 砂川 秀雄	こじま あつし 小嶋 敦	ますだ ひさひろ 増田 久弥	こんどう じろう 近藤 治郎	5
大阪西南	おぎなか えいこ 沖中 栄子	まつぎき かつじ 松崎 勝司	おおかわのふよし・あきめてつろう 大川展功・秋目哲郎	いけだ あきら 池田 輝	ますだ くにつぐ 増田 國次	7
大阪船場	ねごろ のぼる 根来 登	ほり ひろし 堀 浩司	にった まさお 新田 昌男	ひらやま あきひこ 平山 明彦	ほり よしひろ 堀 義博	7
大阪心斎橋	ひの としずみ 日野 年澄	いむら しゅうへい 井村 周平	いわさ あつし 岩佐 厚	ひらいわ たけお 平岩 武雄	すずき こうへい 鈴木 公平	7
大阪城北	かくもと こういち 角本 浩一	みき かずゆき 三木 一之	たかせ くみこ 高瀬久美子	あきやま まさたか 龜山 昌隆	かわもと はるお 川本 晴男	6
大阪そねざき	いのうえ さえこ 井上サエ子		いざぎ じゅんご 伊崎 順五	いしかわ ゆたか 石川 豊	かわしま ゆりこ 革嶋祐理子	5
大阪住之江	にしだ あつよし 西田 敦宜	かつね けいじ 勝根 慶治	あちは たけし 阿知波 毅	たかはし えいこ 高橋 栄子	きよかわ ただよし 清川 忠義	8

地区協議会出席表

No.	クラブ名	会 長	幹 事	SAA	クラブ奉仕	職業奉仕
59	大阪住吉	なかざわ あきよし	とみか たけお	わかばやし よしひろ	にしお りょういち	しみず つねお
		中澤 章好	富家 丈雄	若林 嘉寛	西尾 良一	清水 常雄
60	大阪天満橋	あさかわ まさひで	うめもと ともひで	おおや へいじ	なかむら けんすけ	たにもと けいじ
		浅川正英	梅本 知秀	大矢 平治	中村 健輔	谷本 圭二
61	大阪天王寺	よしおか ひろゆき	つる まさたか	いえだ しげお	にしの たけし	よしだ すずむ
		吉岡 宏之	津留 正孝	家田 成夫	西埜 毅	吉田 進
62	大阪東南	もりわき たかし	きたむら よしひさ	まつだ きよし	やまじ まさひこ	いもと きよじ
		森脇 隆	北村 佳久	松田 清司	山路 昌彦	井本喜代次
63	大阪鶴見	しみず まさのり	かくの ひろひさ	たに こうへい	うの しげる	やまさきしゅういち・たかはしまさあき
		清水 正憲	覚野 廣久	谷 康平	宇野 滋	山崎修一・高橋正明
64	大阪梅田	あきもと ながゆき	やまもと まさあき	もり おさむ	くまがい さだとし	おおはし しゅういち
		秋元 延介	山本 雅昭	森 治	熊谷 貞俊	大橋 秀一
65	大阪梅田東	かじもと けんじ	まつばら くらとし	なかじま ひでお	きの ひろいち	かわしま つねのり
		梶本 憲史	松原 倉敏	中島 英郎	木野 廣一	革嶋 恒徳
66	大阪うつぼ	むらかみ まさと	いちむら とおる	きのした あきゆき	ゆお けいこ	ふじい けんぞう
		村上 正人	市村 孔	木下 明之	湯尾 恵子	藤井 健蔵
67	大阪淀川	たかち けん	ますやま あきよし	なかつ としこ	たけうち たかお	にしかわ しょういち
		高地 健	益山 明佳	中津 敏子	竹内 隆夫	西川 正一
68	大阪ユニバーサルシティ	しばた たつひこ	いけやま ひろふみ	こんどう よしかず	よしだ まさのぶ	ふくしま みつお
		柴田 龍彦	池山 博文	近藤 嘉一	吉田 正信	福島 三雄
69	千里	いなむら きよなり	おくもと としみ	こかわ まさし	おくたに ひでお	たはし よしひと
		稲邑 清也	奥本 利美	粉川 雅至	奥谷 英夫	田橋 賢士
70	千里メイプル	たかお おさむ	きのした よしひろ	みずの かおる	みずもと とおる	こんどう かずや
		高尾 修	木下 吉宏	水野 薫	水本 徹	近藤 一弥
71	摂津	かんだ やすひろ	あきやま はじめ	ふじはら こういち	よこた さとし	のぐち さだお
		神田 保廣	秋山 肇	藤原 浩一	横田 聡	埜口 定男
72	四条畷	ひらい まさお	かけやま たかみつ	こうばやし たかお	たにむら かつみ	やまぐち よしひこ
		平井 正雄	景山 隆光	甲林 高雄	谷村 勝美	山口 愛彦
73	新大阪	たにぐち みつお	いくお まさよし		なかがわ けんじ	かたおか しげひろ
		谷口 光夫	生尾 雅美		中川 建司	片岡 重裕
74	吹田	よしだ みつる	ふくむる ただまさ	かみたに まさゆき	ひきだ ようぞう	こうの せいぞう
		吉田 充	福室 忠正	紙谷 正行	疋田 陽造	河野 誠三
75	吹田江坂	わたなべ ただお	にしもと けんじ	えん ひでみ	はしもと ゆたか	うちだ ただし
		渡辺 忠雄	西本 健二	延 秀恵	橋本 豊	内田 正
76	吹田西	なかつじ あきら	しみず だいご	かみたに ゆきひろ	ゆかみ ときよし	さかぐち みちとも
		仲辻 章	清水 大吾	紙谷 幸弘	由上 時善	坂口 道倫
77	高槻	まるやま としろう	こじま まこと	いとう ちあき	かたやま みちこ	かわつら ともよし
		丸山 俊郎	児島 信	伊藤 智秋	片山美智子	川面 智義
78	高槻東	わたなべ いっこう	いわた きよし	しらふじ せいいち	たきい おさむ	まつうら ひろのり
		渡辺 一光	岩田 喜義	白藤 清一	瀧井 理	松浦 寛法
79	高槻西	どい しょうぞう	しらかみ まさお	かわにし やすひろ	なかがわ たけひろ	くりた ただかず
		土井 晶三	白神 正夫	河西 康宏	中川 雄大	栗田 忠一
80	豊中	こてら じゅんいち	せきや ひろこ	まつやま たつお	やまにし よういち	たけえだ としゆき
		小寺 潤一	関谷 洋子	松山 辰男	山西 洋一	武枝 敏之
81	豊中南	にい せいじ	やまなか ひさお	きたもり かつじ	にしぐち さだお	ふくだ まさひろ
		二井 清治	山中 久男	北森 勝司	西口 定雄	福田 正博
82	豊中-大阪国際空港	ぎもとりょうすけ	たなか たけじ	たかはし あさお	うえにし としぞう	なかお しょうぞう
		木本 亮介	田中 竹二	高橋 朝生	上西 利三	中尾 正三
83	豊中千里	おか たくじ	ぎしもと たかゆき	えがみ すがお	ふじはら やすお	つのだ しんじ
		岡 卓爾	岸本 隆之	江上 清夫	藤原 安雄	角田 眞治
84	八尾	さかもと けんじ	やまもと まさいち	たなか やすまさ	むらもと じゅんぞう	かさい みのる
		坂本 憲治	山本 昌市	田中 康正	村本 順三	笠井 実
85	八尾中央	なかい ゆきかず	やまもと よしや	とみやま ひろみつ	やじま まさたか	ひがしぐち やすみ
		中井 敬和	山本与志弥	富山 博光	矢島 正孝	東口 晏巳
86	八尾東	くわた たあこ	つつい しげゆき	いしかわ よしかず	くすのせ まさのり	もりした けいじ
		桑田夕ア子	筒井 重之	石川 義一	楠瀬 允教	森下 慶治

クラブ名	社会奉仕	青少年奉仕	国際奉仕・WCS	ロータリー財団	米山奨学	IM組
大阪住吉	よこかわ みちこ	さわだ まさみ	わたべ ふじお	おおえ みちひこ	うえの たけし	8
	横川美智子	澤田 正實	渡部富士雄	大戸 道彦	上野 健	
大阪天満橋	まつみや きよたか	おく たかし	くわた みつお	たかた はじめ	かなた ごろう	6
	松宮 清隆	奥 崇	鋤田 充生	高田 肇	金田 五郎	
大阪天王寺	よねかわ わさく	かなもと つねじろう	たかみ とくしろう	ひらお いっぺい	かたふち しょういち	8
	米川 和作	金本恒二郎	高見篤志郎	平尾 一平	片淵 正一	
大阪東南	まつぎき たつろう	あみもと ひろゆき	はやし せんきちろう	おくだ みのる	すぎうら かつあき	8
	松崎 達郎	網本 浩幸	林 銑吉郎	奥田 実	杉浦 勝昭	
大阪鶴見	なかむら よしひさ	たなか のぶあき	いのうえ しゅういち	なかじま ひでき	たけいち としかず	6
	中村 善尚	田中 信明	井上 修一	中嶋 英貴	武市 智寿	
大阪梅田	つちだ よしかず		のぐち ひでお	さとう せいけん	すずき たつろう	5
	土田 喜和		野口 秀夫	佐藤 成憲	鈴木 達郎	
大阪梅田東	まつぎきしゅんすけ・たにもとあきら	うえの あきひろ・いしだとしゆき	もりた こうぞう・おかひろし	やまさき よしひで	つだ ひろし	5
	松崎駿介・谷本明	上野晃裕・石田稔之	森田耕造・岡 寛	山崎 吉秀	津田 宏	
大阪うつぼ	のがみ しゅんじ	おいぬま としひこ	いけだ ちかひろ	あさの ひろし	おくざわ くにひこ	7
	野上 俊二	生沼 寿彦	池田 周弘	浅野 博史	奥澤 邦彦	
大阪淀川	かめおか つとむ		あおき たかし	くすのき けんじ	しらやま こうけん	6
	亀岡 勉		青木 高	楠 研二	白山 鴻鍵	
大阪ユニバーサルシティ	こばやし ともよし	たつおか けいこ	えのもと まさし	とよしま ひでお	あずま けんぞう	5
	小林 知義	龍岡 恵子	榎本 仁	豊島 秀郎	東 健三	
千里	やはし ひろつぐ	うえじま かずお	つじ きいちろう	にいばら けんいち	ふるしろ のりお	2
	矢橋 弘嗣	上島 一夫	辻 毅一郎	新原 健市	古城 紀雄	
千里メイプル	ふじた よしひろ	ふるやま ともひろ	やまだ かつこ	やまだ たつや	しもかわ みやこ	2
	藤田 芳浩	古山 柄博	山田 克子	山田 達也	下川美彌子	
摂津	おさき きみひろ	ひがしたに やはちろう	しもむら さぶろう	かわわき けん	もりかわ かおる	2
	尾崎 公宏	東谷弥八郎	下村 三郎	川脇 健	森川嘉夫瑠	
四条畷	かいあみ いちろう		しみず かつみ	たむら まさあき		3
	貝阿弥一郎		清水 勝美	田村 成明		
新大阪	まつもと ただし	はた かつなり	たかくぼ じゅん	まつもと けいすけ	やまもと えしん	6
	松本 正	秦 勝成	高窪 淳	松本 圭右	山本 恵真	
吹田	みやわき かずひこ	たたまたに くにこ	うえもと ひろし	きむら ゆうじろう	きたむら えいいち	2
	宮脇 一彦	畳谷久仁子	上本 博	木村雄次郎	北村 英一	
吹田江坂	わたなべ まこと	てらい まさあき	おおい きよし	とびた あきお	にしがみ ひろゆき	2
	渡邊 眞	寺井 正昭	大井 清	飛田 昭男	西上 博幸	
吹田西	あおき たつお	ほんだ ちぎょう	たなか けいいち	くらた あつし	かやもと よしおみ	2
	青木 建雄	本田 智教	田中 慶一	蔵田 敦史	栢本 義臣	
高槻	こやま あきお		まつお ひろし	たぶち けんじ	はねだ しげこ	2
	小山 彰夫		松尾 浩	田淵 謙二	羽根田茂子	
高槻東	つじの こういち	いたがき よしお	いしい きよたか	ふじた けいこ	にしぐち まさあき	2
	辻野 暁一	板垣 善雄	石井 清隆	藤田 圭吾	西口 昌昭	
高槻西	はせがわ ゆるゆき	にしかわ ともゆき	もりもと しげる	にしい ただよし	わさん ひるまる	2
	長谷川博之	西川 知行	森本 茂	西井 忠義	和三 弘磨	
豊中	なす まさのり	もりもと ひろあき	こめだ まこと	くるかわ ひろし		1
	奈須 正典	森本 博明	米田 真	黒河 洋		
豊中南	よしむら なおき	ひろせ ゆずる	よしだ ひしみつ	たけだ のりお	にしの おさむ	1
	吉村 直樹	廣瀬 譲	吉田日士光	武田 矩夫	西野 修	
豊中-大阪国際空港	ささべ よしひら	わたなべ よしかず	さいぎ まさゆき	ふじわら あきら	なかの はじむ	1
	笹部 義平	渡邊 克一	齊城 正之	藤原 明	中埜 肇	
豊中千里	ながさわ あきら	たるい いくお	ふじたに かずのり	ごじょう ふさみ	たちばな よしえ	1
	長澤 彰	樽井 郁夫	藤谷 和憲	五條 房巳	立花 佳枝	
八尾	つだ しんいち	いなだ けんじ	かしわばら たてき	いかわ こうぞう	やまもと かつひこ	4
	津田 伸一	稲田 賢二	柏原 干城	井川 孝三	山本 勝彦	
八尾中央	かたおか もとひろ	よしむら きよあき	たまい としひろ	くはら まさひと	おおはし たかよし	4
	片岡 基博	吉村 清明	玉井 利宏	久原 正仁	大橋 生佳	
八尾東	おおはし しゅうぞう	やまだ てつお	ふじさき ひでお	なかにし よしはる	ながお じょうじ	4
	大橋 秀造	山田 哲男	藤崎 秀雄	中西 義治	長尾 穰治	



国際ロータリー
次年度会長
ジョン・ケニー会長

テーマ

「私たち一人ひとは、
いわば過去を未来へとつなぐ鎖の輪のような存在で、
大いなるロータリーという
伝統の一部を成しているのとたえることができます」

一世紀余りにわたり発展し続けてきたロータリーの奉仕を振り返るとき、私たちの未来は、苦境にある人々に希望をもたらし、争いの絶えない世界に平和をもたらす幾世代ものロータリアンによって末永く確かなものとなるに違いないと胸を張って言えます。私たち一人ひとは、いわば過去を未来へとつなぐ鎖の輪のような存在で、大いなるロータリーという伝統の一部を成しているのとたえることができます。

この鎖が解けることなく永続していくためには、個々の輪が強くなってはなりません。ロータリーの未来への鎖を堅固なものに鍛え上げることは、私の責務であり、皆さんの責務です。今年より来年、また、来年より再来年、さらにロータリーを強くしていくことは、私たちの責務です。また、ロータリーが、明日、次の新たなチャレンジに取りかかれるよう、今日、ポリオのない世界を築くという約束を果たすことも、私たちの責務なのです。

マハトマ・ガンジーは、かつてこのように言いました。「未来は、私たちが現在成すことによって決まる」第二世紀においてもロータリーの発展を望むのであれば、現状に甘んじているだけでは十分とは言えません。これからの長い道程に備えて地図が必要となりますが、私たちはその地図をすでに携えています。

国際ロータリーは確かな未来を築くため、世界中のロータリアンから協力を得て、7つの優先項目を掲げた長期計画を立てました。今、この計画を実行に移すときがやってきたのです。

- 「ポリオを撲滅する」が、私たちの最優先事項です。募金のチャレンジを通じて、この重要な仕事を完遂し、世界に対して約束を果たすために、私たち

はリソースの提供というかたちで力になることができます。

- 「ロータリーに対する内外の認識と公共イメージを高める」は、ロータリーが新会員を引きつけ、他団体からの協力を得ることにつながります。ポリオ・プラスでロータリーは世界の表舞台で活躍するようになりました。今後は、地元と世界における奉仕活動をメディアと地域社会に広め、国際的な地位を築いていくときがやってきたのです。
- 「他者に奉仕するロータリーの能力の増大を図る」は、ロータリーの使命の核心に触れるものです。四大奉仕部門に沿って時間と才能と熱意をこれまでより少しだけ多く捧げるなら、すべてのロータリアンがこの目標に向けて貢献できます。2009-10年度も、近年、クラブが取り組み続けている重要な問題、すなわち、水、保健と飢餓救済、識字率向上の分野における奉仕活動に専念するよう、ロータリアンに呼びかけていきます。
- 「質的にも量的にも会員組織を世界的に拡大する」は、重要な優先事項です。これは、ロータリーが達成すべき目標のすべてが会員をよりどころとしているからです。資格ある新会員をもたらすことは、私たち一人ひとりの責務です。しかしながら、この責務を果たしているロータリアンはわずかです。ほかの人々にクラブへの入会を勧め、会員を増やすことができるのはロータリアンしかいないのです。
- 「ロータリー独特の職業奉仕への取り組みを強調する」は、ほかの奉仕団体や人道団体とロータリーとの違いを明確に分けるものです。職業倫理への高い水準を保ち、日々実践することによって、

THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS



ROTARY INTERNATIONAL®

One Rotary Center
1560 Sherman Avenue
Evanston, IL 60201-3698 USA

私たちは同僚や従業員、顧客はもちろんのこと、競合相手に対しても模範を示すことができます。

- 「国際ロータリー内の指導的才能を最大限に活用し、育成する」は、ロータリーの未来にとって欠かせない要素です。私たち一人ひとりが、なんらかのかたちで指導的役割を担うべきです。クラブレベルで委員会の委員長や奉仕プロジェクトの委員を務めたり、地区レベル、国際レベルで活躍するなど、さまざまな役割があります。すべてのロータリアンは職業において指導的な立場にある人々ですから、ロータリーにおいてもこの指導力を発揮すべきです。
- 「組織全体を通じて継続性と一貫性を保つために、長期計画の手順を完全に実施する」は、クラブ、地区、国際レベルで毎年指導者が交代する際に、引継ぎが効果的に行えるようにすることが目的です。

この長期計画はRI理事会が承認したものではありませんが、これを実施するのは皆さんです。RI会長が、皆さんのクラブに入会するようにと新しい会員を誘うことはできません。また、RI理事会が、ポリオ撲滅の支援に向けて、皆さんの地域で募金活動を企画したり実施したりすることもできません。同様にシニア・リーダーが、皆さんの職場でロータリーの倫理規範を実践することもかかないません。すべては、皆さん自身が実行しなければならないのです。ロータリーの未来はあなたの手の中にあります。

一人ひとりのロータリアンに自らの責務を胸に刻んでいただくために、この真実を2009-10年度のテーマとして選びました。かのウィンストン・

チャーチル卿は、「偉大さの代償は責任だ」と述べています。ロータリーは偉大な組織です。私たち一人ひとりが課題に立ち向かい、未来に対する責任を果たすなら、ロータリーはさらに素晴らしい組織へと発展する可能性を秘めているのです。

ロータリーにおいては、「ロータリアン」という肩書きの下、各会員に仕事を与えられています。私たちの任務は、地元と国際社会において必要とされる奉仕を提供すること、そして、事業と専門職務に携わるリーダーを新会員として誘い、地域社会で好ましいイメージを築きながら、クラブの器を広げていくことです。ロータリアンとしての私たちの職務には、職場と私生活において倫理的行動の規範を示し、クラブと地域社会においてリーダーの役割を務め、ロータリーの最優先事項であるポリオ撲滅を全面的に支援することも含まれています。

ロータリアンという仕事には、計り知れない恩典があります。私たちは、かけがいのない親睦を享受し、他者のために尽くすという個人的な生きがいを得ることができます。皆さんがロータリーとその力を信じるのであれば、今こそ立ち上がり、全身全霊でロータリアンとしての仕事に全力投球するときです。ロータリーの未来はあなたの手の中にあるのです。

A handwritten signature in cursive script that reads "John Kenney".

ジョン・ケニー

2009-10年度 国際ロータリー会長

ROTARY INTERNATIONAL®

2009-10



会長賞

国際ロータリー
次年度会長
ジョン・ケニー会長



ROTARY INTERNATIONAL®
One Rotary Center
1560 Sherman Avenue
Evanston, IL 60201-3698 USA

クラブ会長の皆さま

私たちがロータリーの指導者として新たな年に臨むにあたり、皆さまとともに2009-10年度を実り多い充実したものにしていきたく思っております。私の主な目的の一つは、一人ひとりのロータリアンがロータリーとその理想に対して責任を担っていることを、今一度、思い起こしていただくことです。これは「ロータリーの未来はあなたの手の中に」という私たちのテーマに表されている通りです。

この責任を果たすために、活用できるリソースがあります。ロータリーの未来へのロードマップ(計画)となる国際ロータリーの2007-10年度長期計画は、世界中のロータリアンが決めた7つの優先項目によって構成され、これからのロータリーにとって最も重要な課題を取り上げています。今年度は、この計画を実行に移し、力を合わせて目標を達成できるよう、皆さまのクラブにお願いしたいと思います。

今年度の会長賞プログラムは、取り組みがいのある数々の活動を項目として挙げており、これらは長期計画のはじめの6つの優先項目に関連しています。これらの活動が、四大奉仕部門ならびに強調事項である保健と飢餓救済、識字率向上、水の分野に取り組む機会でもあることがお分かりいただけるでしょう。クラブがRIの長期計画の枠組みの中で活動に専念することで、ロータリーは、7つ目となる最後の優先項目、すなわち「組織全体を通じて継続性と一貫性を保つために、長期計画の手順を完全に実施する」も、自ずと実現させることができるでしょう。

クラブが会長賞の資格を得るには、会員目標を達成し、さらに本要項に挙げられている6つの分野から3つを選び、合計3つの活動を2009年7月1日から2010年3月31日までの間に完了しなければなりません。実施する活動の規模は、クラブ会員の数と能力、そして会員の関心や技能に応じたものにすべきです。クラブがこれらの活動を果たした後、申込書に記入し、2010年3月31日までに地区ガバナーに提出してください。その後、ガバナーが、受賞資格を得たクラブのリストを2010年4月15日までにRIに提出します。

この会長賞プログラムを2009-10年度の活動の指針としてください。クラブがどのプロジェクトに取り組むかを検討し、成果が持続していくような方法で、協力しながら責任をもって真のニーズに応える活動を行ってください。2009-10年度、長期計画を通じて共に活動することで、奉仕の力をさらに高め、将来待ち受ける大きな課題にも備えることができると信じております。「ロータリーの未来はあなたの手の中に」あるのです。

ジョン・ケニー

2009-10年度 国際ロータリー会長

地区ガバナーの表彰

地区内の50パーセント以上のクラブが会長賞を受賞した場合、地区ガバナーが特別に表彰されます。

2009-10年度ローターアクトおよびインターアクト会長賞

ロータリーの未来に欠かせない存在であるローターアクト・クラブとインターアクト・クラブも、2009-10年度会長賞プログラムに参加するよう奨励されています。本賞の受賞資格を得るには、ローターアクト・クラブとインターアクト・クラブが、本要項に挙げられた活動の中から（分野は問わず）少なくとも2つの活動を実行するか、提唱クラブの活動の少なくとも2つに積極的に参加していることが要件です。提唱クラブは、ローターアクトおよびインターアクト会長賞申込書に署名した上、2010年3月31日までに地区ガバナーに提出しなければなりません。その後、ガバナーは、受賞資格を得たクラブのリストを2010年4月15日必着でRI世界本部に送付しなければなりません。

会員目標（必須）

2010年3月31日までに1名の会員純増を達成する（2010年3月31日付けのクラブ会員数は、2009年7月1日付けの会員数より多くなければならない）。

活動項目

以下の6つの分野は、2007-10年RI長期計画の優先項目を反映しています。2009-10年度会長賞の受賞資格を得るには、2009年7月1日から2010年3月31日までの間に、クラブが次の分野から3つを選んで活動に取り組み、これを完了しなければなりません（全部で3つの活動）。

ポリオを撲滅する

募金のチャレンジを通じて、この重要な仕事を完遂し、世界に対して約束を果たすことができます。

- 地域社会で大規模な募金活動を行い、ポリオ撲滅を支援する
- ポリオ撲滅に対し、クラブから少なくとも米貨1,000ドルを寄付する

ロータリーに対する認識と公共イメージを高める

新会員を惹きつけ他団体の協力を得るために、メディアや地域社会に対して地元や海外の奉仕活動を広く知らせる必要があります。

- ロータリーとは何か、またロータリーとは何をする団体かについて、大々的な広報キャンペーンを地域社会で実施する
- 印刷媒体、ラジオまたはテレビ番組、看板広告などを通じて、少なくとも1回、公共奉仕広告「人類のために活動します」を使う
- 地元地域でのクラブ行事やプロジェクトをメディアで取り上げてもらう

奉仕するロータリーの能力の増大を図る

四大奉仕部門に沿って、より多くの時間、技能、熱意をボランティア活動に捧げることで、ロータリー・クラブはこれからも水、保健と飢餓救済、識字率向上に取り組むよう奨励されています。

- 地域社会のニーズ調査を行い、クラブ会員の少なくとも50パーセントが積極的な奉仕活動に参加できるように社会奉仕プロジェクトを立ち上げるために、その調査結果を活用する
- ロータリアン以外の人々で構成されるロータリー地域社会共同隊を提唱し、そのメンバーとの合同プロジェクトを完遂する
- 海外の提唱者と協力して奉仕プロジェクトを実施する（実施側または援助側のいずれかとなる。クラブは、ロータリーのデー

タベース「ProjectLINK」を利用して協同提唱者を探すことができる）

- 保健と飢餓救済、識字率向上、水に関して、RI支援グループが推奨する奉仕プロジェクトを行うか、これらの分野を専門とする定評ある他団体とのプロジェクトに協力する

質的にも量的にも会員組織を世界的に拡大する

ロータリーが実現したいと望んでいることはすべて、会員があつてこそ成し遂げられるものです。会員一人ひとりが資格ある新会員を入会させる責任を担っています。

- 少なくとも20パーセントのクラブ会員が会員候補者をクラブ例会にゲストとして招く
- RIまたはロータリー財団プログラムの学友で35歳以下の人物を少なくとも1人、勧誘する（ロータリー財団とRIプログラムの学友には、元国際親善奨学生、元研究グループ交換チームメンバー、元ロータリー世界平和フェロー、元青少年交換学生、元ローターアクター、元インターアクターが含まれる）
- クラブで十分に反映されていない会員層（職業、年齢、宗教、民族等）から少なくとも2人新会員を勧誘し、クラブ会員の多様性を広げる
- 2010年3月31日までに少なくとも1名の会員純増を果たすという必須目標の一環として、社会奉仕、職業奉仕、あるいは国際奉仕の活動経験を有する新会員を少なくとも2人勧誘する

ロータリー独特の職業奉仕への取り組みを強調する

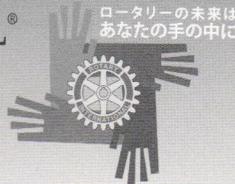
職業における高い道徳的水準を保つよう強い心構えを示すことによって、私たちは同僚や従業員、顧客に対して模範を示し、ロータリーをほかの奉仕団体や人道団体とは異なるものにするができます。

- クラブで、青少年個人指導（メンター指導）プログラムを開始または支援し、クラブ会員の少なくとも10パーセントが職業技能や職業倫理の面において青少年に個人指導を行う
- クラブで、キャリア相談またはキャリア開発プログラムを開始または支援し、地域から参加者を招く。参加者が職業技能を伸ばし、求人市場で有力な人材となるよう、クラブ会員の少なくとも10パーセントが積極的に関与し、手伝う
- 少なくとも1人のクラブ会員がロータリー・ボランティアとして登録し、適切なプロジェクトを探すために、ロータリーのデータベース「ProjectLINK」を利用する

国際ロータリー内の指導的才能を最大限に活用し、育成する

ロータリーの未来には強力な指導者が欠かせません。クラブで、職場で、そして地域社会で、私たち一人ひとりがより良き指導者となるよう努めなければなりません。

- 指導者育成プログラムを創設し、少なくとも5パーセントのクラブ会員がプログラムを完了する。RIの出版物「指導力育成：プログラムを始めるための手引き」（250-JA）にある提案を参考にする
- 少なくとも5パーセントのクラブ会員がロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）の行事参加者を後援したり、青少年交換学生、国際親善奨学生、ロータリー世界平和フェローを派遣または受入れることで、青少年のための指導力育成の機会をつくる



次年度の方針

RIテーマ「ロータリーの未来はあなたの手の中に」
(The future of Rotary is in your hands)

ガバナーエレクト
大谷 透

次年度のRI会長、John Kenny氏は英国、スコットランド出身の弁護士で、その地方にある法律学校の元学長であり、判事でもあり、法律畑を歩んできた方です。ロータリー入会は1970年です。そしてIrelandも含めた英国全体のロータリーの会長を初め、国際ロータリーの分野でも理事や財団の管理委員など、豊富なロータリー暦の持ち主であります。

そして、この1月、サンディエゴでは、全世界の532の地区から集まったガバナーエレクト、一人ひとりに、このように丁寧に、それぞれ地区に帰ったら、地区の方々に、自分のメッセージを伝えてくれるようにと、託されたのであります。時間の許す限り、なるべく丁寧に伝えたいと思います。

彼のサンディエゴでのスピーチの出だしはこうでした。

「96年前の1913年、ニューヨークのバッファローで開かれたロータリー大会で、ポール・ハリスはこのように言いました。「良きロータリアンとなるには、昨日よりも今日のほうが多くの努力を伴います。そして、今日よりも明日のほうがもっと多くの努力が求められるでしょう。皆さんが、その良きロータリアンなのです。明日のロータリーの、しかもリーダーです。1913年にポール・ハリスが、当時のロータリアンに向かって発したこの言葉が、今、皆さんに向けられています。」

毎年、ロータリーの指導者のバトンが、次期ロータリーの指導者へと引き継がれます。ポール・ハリスが後継者に渡したバトンが、今、私たちに回ってきたのです。私たちは、バトンを渡し続けてきた過去の指導者たちに対して、その信頼を裏切ることなく、務めをまっとうする責任を担っています。」

そうして、指導者となるべき我々に、その心得を、法律家らしく、「リーダーシップ」という言葉を用いて、説明しようとなさるのです。彼の言葉です。

「ロータリークラブはボランティアによる団体であり、その会員のすべてが、指導的立場にある人々であることを、忘れてはなりません。そのような人々を前に話すとき、説き伏せたり、要求したり、命令したりすべきではありません。会長の役割は統制することではなく、意欲を喚起し、導くことです。会長としての信頼を託して下さった方々に、今度は会長の方からも信頼を託して、協力をお願いするパターンでなければなりません。」

ボランティアと接するとき、命令することはできません。そうだとすれば、会長としての権限は一体どこにあるのでしょうか？ それは、意欲を駆り立て、導く、会

長としての自分自身の力に頼るしかないのです。それがリーダーシップです。

皆さんの考え方や、機転の利いた判断、人の話に耳を傾ける力、意志の疎通を図る力にあるのです。それに行動が伴ってこそ、周囲から尊敬と協力が得られるのです。それがリーダーとしての資質です。

リーダーの資質の中で一番大切なものは「高潔」さです。アイゼンハワー元米国大統領は、かつてこのように言いました。「指導者としての最高の資質とは、紛れもなく高潔さである。」

会長として求められるものは高潔さであります。しかし、会長である前に、皆さん方はロータリアンなのです。ロータリーでの役職は毎年変わります。来年、会長職を辞めても、ロータリアンであることに変わりはないのです。ロータリアンである私たちは、皆、この素晴らしい組織に対して責任があります。そして、ロータリーの針路を決めるのは、私たち自身の日頃の行動であります。

ロータリーの未来はエバンストンにあるRI本部で形づくられるのではなく、個々のロータリークラブによって作られるのです。「ロータリーの未来はあなたの手の中に」あるのです。という事でテーマを「ロータリーの未来はあなたの手の中に」とされたのです。

以下はケニー会長の協力依頼事項であります。

(I)は**会員増強**であります。この分野において、私は、新しいプログラムを設けたり、現実的でない目標を新たに設けたりはいたしません。しかし、年度末には年度の初めに比べ、会員が一人でも増えている状態となるべく、努力をお願いする次第です。そのためには退会者を出さないという事が、勧誘と同様に重要であることを踏まえ、皆さんが新入会員の世話を十分に行ってください。

(II)は**クラブの自治と共同事業の推奨**であります。ロータリーでは、すべてがクラブに始まり、クラブで終わります。どこで、どのような活動をすべきか、を決める自治権は、云うまでもなくクラブにあります。しかし、クラブは協力し合うことで、より効果的な力を発揮します。従ってほかのクラブや地区とも、力を合わせる事を計画してください。

(III)は財団が重要事項として掲げているものを、次年度も強調事項として掲げます。ロータリーの奉仕を最も必要としている所に、皆様方のエネルギーを向けてください。**清潔な水の供給・保健と飢餓救済・識字率の向上**は、今後も強調事項として、長期計画に掲げられていくことでしょう。

更に、ロータリー財団の特別強調事項は、云うまでもなく、End **ポリオ** now! であります。それと**World Peace Fellow**の育成も含めて、これらがRIの長期計画であります。紛争解決のための専門的知識と、技術と、心を、身につけた **World Peace Fellow**達は、根気強く、話し合いの場を構築して、敵対者同士の紛争を解決せしめるため、日夜努力を尽くしています。**世界平和 Fellow**の育成もロータリーが期待されている分野であることを忘れないで下さい。

この分野で日本人の働きを見ますと、女性の活躍が目立ちます。このプログラムを終了した日本のFellowたちは主に女性で、世界各地で良い働きをしております。寺西悦子さんはJICAプロジェクトへの参加者に対する研修の仕事。細井麻依さんはスイスの国連難民高等弁務官事務所で、岸谷美穂さんはピースウィンズ・ジャパンの日本代表として教育・水・衛生を主眼にした復興プログラムの活動が認められ、中曽根賞を受賞しましたし、清水麻衣子さんは外務省から派遣されて、東チモールで働いています。

これらの長期計画は、「奉仕」「交友」「誠実さ」「高潔さ」「多様性」「寛容」「リーダーシップ」というロータリーの中核となる価値観から生まれます。

まず「奉仕」—**Ideal of Service** はとして綱領に掲げられたロータリーの綱領そのものであります。

「交友」—**Fellowship**は、20世紀初頭の砂漠のような世相の中で、ポール・ハリスが求めたものは友情でした。即ち、交友はロータリーが創設された理由そのものであると同時に、今日の世界的不況下に於いても、1905年当時と変わらず重要な意義を持ち続けています。交友をエンジョイするために、常にクラブ例会やロータリーの各行事を待ち望むロータリアンがいて、はじめて、ロータリーには明日があると言えるのです。

次に「誠実さ」—**Honesty**と「高潔さ」—**Integrity**であります。ロータリアンは事業においても、日々の生活の中でも、誠実さと高潔さを実践しなければなりません。世界中のすべての、ロータリアン一人ひとりが、実践しなければならないことなのです。生涯かけて築いた信頼が、一瞬にして失われてしまうことがあるように、全ロータリアンの評価も、一握りのロータリアンによって汚されてしまう危険性があるからです。

「多様性」—**Diversity**ですが、いろいろな職種、年齢、性別、学歴、人種、宗教など、多様性に富んだ人々が、「奉仕の理想」という理念の下に心を一つにして、ロータリーは力を発揮するのです。そして又、違った意見を認め合い、尊重し合い、「寛容」—**Generosity**のこころを持つ

て異文化を受け入れ合うのは、私たちの力です。いがみあいは組織の崩壊に繋がります。

「リーダーシップ」—**Leadership**。ロータリアンはリーダーとしての資質を求められていますが、と云う事は、言葉と行動に責任が伴うのです。ロータリーをどうするか責任も、皆さんのものであるということが出来ます。「ロータリーの未来はあなたの手の中に」あるのです。

ロータリーが繁栄するか低迷するか、その影響が多くの人々に及ぶか及ばないか、ロータリーの名が尊敬の念と共に広まっていくか、過去の遺物として忘れ去られるかは、すべて皆さん次第です。「ロータリーの未来はあなたの手の中に」あるのです。これがケニー会長のメッセージです。

これを受けて、当地区のテーマに移ります。

2660地区のテーマは「ロータリーを身に付けよう」としました。

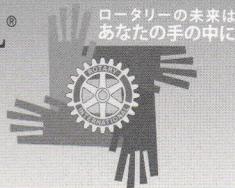
ロータリアンであるならば、ロータリーの中核的な価値観である**奉仕の心、友情を大切にする心、寛容の心、高潔さ、リーダーシップ、& 命をいつくしむ心**を身につけましょう、ということです。ひとり一人がこのようなロータリー気質を身につければ、それがロータリーの公共イメージを高め、ロータリーを魅力あるものにしますし、そのことが会員増強や維持につながるのです。

地区の長期計画は次年度も今年度と全くおなじであります。

横山ガバナーは問題の3K「高コスト、高齢化、硬直化」への対策を意識して変えられるものは変える勇気を持つと、「CHANGE」を強く訴えられました。そして、**職業倫理を高く保つこと**と**広報活動**を地区の長期計画に掲げられました。次年度も内容は全く同じなのです。そして、それを、冒頭でケニー会長が引用されました。ポール・ハリスの言葉を借りれば、良きロータリアンであるために、今年度よりも、来年度は、より大きな努力が求められるというわけです。

このより大きな努力を支援するために、私は Positive Image な面より6つのKを考えてみました。

- **K1: 交友のK**です。**交友関係を深め広める**。(Development of Acquaintance) 綱領の第一項目にも、心を込めるという事です。会員増強だけでなくよき友を作るために、例会にも心を込めて出席するという事です。
楽しく遊ぶだけの友達ではなく、自分が困ったときにこそ、心から頼りにして相談できるような友達が、自



分のクラブに居るだろうかと吟味してみてください。会社が危機に面したとき、退会してゆくロータリーではなく、励ましあい、力になってくれる友がいるので、退会したくないロータリー。そういった意味での交友関係において魅力あるグループ作り、であります。

交友関係に3つのタイプが考えられます。1つは砂漠タイプで掘っても掘っても水が出てこない。何十年ロータリークラブに在籍しており、表面上は親しく付き合っても、自分が苦難に出会い、友情に渴きを覚えたとき、その渴きを潤してくれる水には出逢えない。砂漠タイプの交友関係であります。

2つ目は湿地帯タイプです。べたべたしすぎ、いつも決まった人と一緒にいる。あるアメリカの社会学者は厳しい指摘をしました。日本人の付き合いはvery intimate, but not personalと。Personal と云うのは、人の意見によって付和雷同することなく、自分というものをしっかりと持ち、自分の決めた事には責任を持つ人の事を言います。そして、自分の人格と同様に人の人格を大切にすることです。なんとなく解かる気がします。あまり湿気が多いと不健康となり根ぐされがするのです。

3つ目は地下水タイプ又はオアシスタイプです。オアシスは地下水のある所に出来ます。普段は淡々としていても、渴きを覚えた時、即ち、友情の支えが必要となった時、その渴きを潤してくれる関係。そのような交友関係は会員増強や退会防止の大きな力であります。

- K2: 次のKは**高潔さ**のKであります。ロータリーが誕生した20世紀初頭は、儲けのためなら手段を選ばない利己主義者たちが、跳梁跋扈する社会でした。儲けのためなら少々のことには目を瞑って、というのが世間の常識でした。そのような時代に、ロータリーの創始者達は、勇気と信念を持って職業倫理と取り組んだのです。サンディエゴでの元RI会長ラジェンドラ・サブー氏の講演は、力強いものでした。

倫理は古めかしいものではないのです (Ethics is not outdated.)、高潔さと誠意は今も昔も変わらないのです (Integrity and honesty have not been redefined.)。

倫理とは事業や職業に限らず全てに及ぶもので、家庭の価値観は人間形成に大きく影響します。果実が木の下に落ちるように、子供も親の足跡をたどることになるのです。Bobby Lewisは年齢の割りに小さい背丈の7歳になる息子連れて、ゴルフ場に行きました。(6歳以下は無料でした。) 入場券を2枚求めたBobに向かって、係員は云いました。「そのlittle boyを6歳

にしてあげば入場券は1枚でOKでしたのに」。Bobは答えました。「貴方には息子の歳はわからなくても、息子は自分の歳を知っているのですよ」。石川五右衛門が幼少の頃、銭湯へ古い下駄を履いて行き、間違えて新しい下駄をはいて帰って来たとき、母親はそれを「うまくやったね」と褒めた、と言うのです。子供がどう育つかは歴然としています。

4つのテストの第2問(Is it fair to all concerned?)の話: トリノ・オリンピックのクロスカントリーで、カナダ代表のレナー選手は、レース途中でストックを折り、上り坂でどンドン追い抜かれ始めました、そのレナー選手がそばを通ったとき、ノルウェーのコーチ・ハーケンズメンが自分のストックを差し出したのです。おかげで彼女は力走する事が出来て、カナダチームは銀メダルがとれました。彼は一夜にしてカナダで、英雄になりましたが、ノルウェーのコーチ・ハーケンズメンは云いました。「オリンピック精神を実践したままで。相手の不慮の事故につけ込んで、それを助けずして、自分のチームが勝った所で、本当の勝ちにはならないでしょう」指導者に求められる高潔さであります。

- K3: **国際的な感覚**のKであります。国際的な組織であるロータリーの国際的な活動に関心を持つことで

マザーテレサは云いました。愛情の反対は憎悪ではなくて、無関心なのです。道路を這って、移動して行くポリオに罹った子供達の惨状をインドで目の当たりに見て、アクションを起こした山田ツネ氏とその後を継いだ峯英二という、二人の日本のロータリアンがいた事に、私は日本人として、そしてロータリアンとして、誇りを感じています。その行為に触発されて動き出したロータリー財団。その財団の働きを信頼して、大金をポリオ撲滅のために寄付してくれたビル・ゲイツも立派な人だと思っています。

内にこもって、自分のクラブの事だけを考えているような、外に目を向けることをせず、外国との交流を面倒くさがる閉鎖的なクラブは、活気あふれる若い世代のロータリアンを引き付ける魅力はなくなるであります。高齢化と共に、委縮していくクラブだと思えます。必ずしも外国語が出来なくても、国際的な感覚を身につけることは出来るのです。

- K4: 「**九牛一毛**」もKの一つとします。これは司馬遷が皇帝の逆鱗に触れ、誅殺されようとした時に、使用した言葉です。私など皇帝にとっては九牛の一毛ほどの小さなものですが、その一毛を大事に思う意識が大

切なのですよ、と反語的に用いた言葉です。

*ちりも積もれば山となるのです。

*120万人のロータリアンの内の1人と思って疎かにしてはなりません。ロータリーの公共イメージのUPは先ずあなたから。

*これくらいの事とおもって、取るに足らない不正を有耶無耶にははいけません、そこから良心が蝕まれ出すのです。

*世界には飢餓状態にある何千万という子供がいる。自分の目に留まった可哀そうな一人の子供を大海の一滴と思って軽んぜず、いと小さきものをいつくしむ心が大切。

*小さな愛の行いが、多く集まれば、明るい社会を作るのです。

*あだに過ぎすつかの間も、わが人生の一節なのです。

*100ドル出すロータリアンが百万人いれば1億ドルになるのです。

九牛の一毛という言葉を手に入れておくよう努力しましょう。

●K5: 5番目のKは子供のKです。**子供は宝**です。青少年奉仕は、その部門で働くロータリアンだけの問題ではありません。子供は大人の背中をみえています。子供は親や教師の云う通りには、なりません、子供は大人のする通りに、なっていくものです。

●K6: 最後のKは**綱領**のKです。**綱領を自分のものとして身につける**。そのために各クラブが全員で唱和するに適した夫々のクラブの綱領を作って、それを各クラブの細則に入れ、第一例会に於いて、全員で唱和する。

次年度の具体的な目標です。

各クラブが、全員で唱和するに適した夫々のクラブの綱領を作って、それを各クラブの細則に入れ、第一例会に全員で唱和する。

提案理由:

- ①新入会員の研修に役立つ。
- ②使命は連帯感を伴って幾度も再確認することが大切。
- ③現在の綱領の文章は多人数が一つ心になって唱和するのに適していない。
- ④手続き要覧にも英語版が正文となるとあり、訳文に疑義を持つものもある。
となると、心を込めて唱和する気になれない。
- ⑤上命下服型でなく、自分たちの作ったものはより心を

こめて唱和することが出来るだろう。

⑥これを達成するために、全員が綱領を勉強・理解することになる。

下記は素案です。

(例) ○○ロータリークラブの綱領 (Version 1)

我々は国際ロータリーの趣旨に賛同し、○○ロータリークラブに入会を認められた者であるから、ロータリーの理念である「サービスの精神(こころ)」を心(こころ)とし、互に友情を深めつつ、次のことを相共につとめる。

1. 例会、その他の集会を重んじ、クラブの運営に協力し、奉仕の機会を得ては、交友関係を広め且つ深め、クラブの維持・発展につくすこと
2. 自らの職業倫理を堅持し、あらゆる有益な職業の真価を認識し、社会に奉仕する機会として、自らの職業を品位あらしめ、高潔さと誠意をもってこれにあたること
3. 家庭や友人関係、その他の社会生活に於いても、常に「Ideal of Service」を心掛けること
4. 「Ideal of Service」に結ばれたロータリアンの世界的な組織を通して、国際間の理解と、親善と、平和を推進すること。

目指す文章とはあくまでも、これを唱和する事によって、よりロータリーが身につく、クラブが effective になるような文章です。恐らく、皆様方の英知を寄せ集めていただければ、もっと適切な、良い文章を作っていたらと思っています。

次年度の年次寄付額の目安

- ①米山奨学金の年次寄付: 2万円以上、
- ②ロータリー財団の年次寄付: 1万3000円以上、
- ③ポリオプラス: 4000円以上/年の特別寄付を、願う次第です。ビル・ゲイツの善意に応じて、今年の2000円の寄付に加えて、更に2000円の協力をお願いします。

次年度は積み残したDDFの中なら8万6000ドルをポリオプラスのために寄付する事を財団のシェア会議で承認は得ていますが、それに加えて、ビル・ゲイツ氏の善意に応えるだけではなく、ポリオ撲滅のために命を捧げた日本のロータリアンである山田ツネ氏と峯英二氏に敬意を表するためにも、是非4000円をお願いしたいと思います。この方たちの働きが、国際ロータリーをポリオ撲滅へと駆り立てる引き金になったのですから。

以上で終わります。

1 ガバナー公式訪問について

- (1)ガバナー公式訪問日には、ガバナーは、当日の例会開始1時間前にクラブへお伺し、会長・幹事をはじめ理事・役員の皆様と懇談をさせて頂きたく思います。
- (2)懇談には、7月1日までにご提出頂くことになっております「効果的なロータリークラブとなるための活動計画の指標」[クラブ会長要覧117ページ参照]、及びガバナー補佐からの「クラブ訪問報告」を拝見して参りますので、現況説明はクラブの重要課題に重点を絞ってお願い致します。また効率的に進めさせて頂くため、ご質問があれば、前もってガバナー事務所へご提出下さい。
- (3)公式訪問日の2週間前までに[資料2]の「ガバナー公式訪問」と題する用紙にご記入の上、ガバナー事務所までご提出下さい。
- (4)「クラブ活動計画書」「クラブ概況報告書」等につきましては、公式訪問及びガバナー補佐訪問の参考資料に致しますので、出来るだけ7月1日までにご提出下さい。
- (5)ガバナーに対する車代、お土産等は、ご無用をお願い致します。
- (6)クラブによっては、月1回程度例会の食事を「廉価なメニューにして、差額を寄付する」という例会日があります。公式訪問日がこの日に当たる場合は、その略式食事を大歓迎いたします。従って、食事メニュー等の変更はせず、通常通りの例会を行って下さい。

2 ガバナー補佐訪問

- (1)ガバナー公式訪問前に、担当ガバナー補佐がクラブ訪問をさせて頂き、クラブ協議会に出席することになっております。
- (2)ガバナー補佐は、年間4回程度各担当1M内クラブを訪問しますが、この際のビジターフィーのお支払いにつきましては、免除して頂きますようお願い致します。
当地区では、ガバナー補佐訪問には、ガバナー補佐エレクトも一緒に訪問することを推奨しております。ガバナー補佐エレクトについても同様にビジターフィーの免除をお願いします。
- (3)ガバナー補佐によるニコニコ箱への寄付も遠慮させて頂きますのでご了解ください。その他、特別なご配慮はなされないようお願い致します。

3 RI及び地区への主要送金関係

- (1)RI及び地区への人頭分担金あるいは地区資金の送金は、主要送金一覧表[PETS・地区チームセミナー資料6]のとおりですので、よろしくお願い致します。
- (2)ロータリー財団への寄付についても、より一層のご協力をお願い致します。
- (3)ロータリー財団の恒久基金(ベネファクター)は、各クラブ1名以上を目標にお願い致します。
- (4)ロータリー米山記念奨学会への寄付は一人当たり20,000円以上を目標にお願い致します。(普通寄付金5,000円、特別寄付金15,000円以上)
- (5)各クラブでWCS事業を実施しない場合は、一人当たり5,000円の予算で地区委員会との共同での事業実施をお願い致します。

4 クラブ周年記念行事について

- (1)10年単位の各クラブ周年記念例会・祝賀会にガバナーへのご案内があれば、出席させていただきます。ガバナー・エレクトは原則出席致しません。但し、ガバナーが出席出来ない場合は、ガバナー・エレクトが代わりに出席させていただきます。
- (2)ガバナー・エレクトは、5年単位のクラブ周年記念例会・祝賀会にご希望があれば出席させていただきます。ガバナーは出席いたしません。但し、ガバナー・エレクトが出席出来ない場合、ガバナー・ノミニーもしくは担当ガバナー補佐が代わりに出席させていただきます。

5 ガバナー月信

- (1)ガバナー月信の配布部数は、会員数が100名以上のクラブ：30部、100名未満のクラブ：20部、50名未満のクラブ：15部、30名未満のクラブ：10部を無償配布とさせていただきます。
パスト・ガバナー各位、ガバナー、ガバナー・エレクト、ガバナー・ノミニー、ガバナー補佐、地区研修委員、地区委員会委員長の皆様には、無償配付させていただきます。
- (2)ご希望の会員には有料配布（年間購読2,200円、特定月有料購読1部200円）させていただきますので、ガバナーエレクト事務所へお申し込み下さい。ガバナー月信には会員にとって有益な情報が掲載されている為、是非多くの会員に購読をお勧め下さい。
- (3)クラブ及び地区委員会からの投稿をお願いすることがありますが、よろしくお願い致します。原稿や校正のやり取りは、メールでお願いします。
- (4)次年度も地区HPからガバナー月信の閲覧が出来るように致します。

6 地区ホームページ

- (1)HPについては、各年度ごとの立ち上げとなっておりますが、コスト削減の観点からも、今後は引継ぎと連携を考えていきたいと思っております。但し、地区幹事及び広報委員会の奉仕で維持されていることをご理解下さい。
- (2)月信並びにHPへのご意見、ご感想をお待ちしております。ガバナーエレクト事務所へメールかFAXでお願いいたします。HPへの書き込みはできませんので、ご了承下さい。

7 その他

- (1)ロータリー日本事務局へ半期報告を7月1日と1月1日までに提出下さい。
- (2)インターシティーミーティングについては、ロータリー情報を伝え、奉仕の理想を勉強するという本来の目的に従い、各担当ガバナー補佐の指導を得ながら企画し、クラブ会員全員が参加できるように実施いただきますようお願い致します。
- (3)次年度の「クラブ会員増強目標書式」を5月1日までにガバナーエレクト事務所に提出して下さい。

ガバナー公式訪問日程

●18:00~開始
★18:30~開始

日	2009年 8月	9月	日	10月	11月	12月	日	2010年 1月	2月	3月	4月	日
1	土	火	1	木 ★箕面	日	火 大阪鶴見	1	金	月	月	木	1
2	日 少年少女 ニコニコキャンプ	水 高槻	2	金 高槻東	月 大阪東淀	水 大阪そねざき	2	土	火	火	金	2
3	月	木	3	土	火	木 大阪 リバーサイド	3	日	水	水 大阪西南	土 IM6組	3
4	火	金 日韓 親善会議	4	日	水 新大阪	金	4	月	木	木	日	4
5	水	土	5	月 大阪堂島	木	土 IM7組	5	火	金 豊中- 大阪国際空港	金	月	5
6	木	日	6	火 大阪西北	金 大阪梅田東	日	6	水	土 IM5組	土	火	6
7	金	月	7	水 守口	土	月	7	木	日	日	水	7
8	土	火 大阪阪南	8	木 吹田	日	火	8	金	月	月	木	8
9	日	水	9	金 箕面中央	月 大阪北梅田	水	9	土	火	火	金	9
10	月	木 大阪御堂筋 ★大阪平野・ 大阪イブニング	10	土 秋の ライラ	火 大阪東南	木	10	日	水	水	土 IM8組	10
11	火	金 大阪船場・ 大阪心齋橋	11	日	水 大阪城北	金 大阪大手前	11	月	木	木	日	11
12	水	土	12	月	木 豊中南 ●大阪難波・ 大阪南西・大阪なにわ	土	12	火	金	金	月	12
13	木	日	13	火 豊中	金 寝屋川	日	13	水	土 IM3組	土	火	13
14	金	月	14	水 八尾	土	月	14	木	日	日	水	14
15	土	火 大阪柏原	15	木 大阪中央	日	火	15	金 八尾東	月 大阪西	月	木	15
16	日	水 香里園	16	金 大阪阿倍野・ 大阪住吉・ 大阪天王寺	月	水	16	土	火	火	金	16
17	月	木 ★高槻西	17	土	火 財団地域 セミナー	木	17	日	水	水	土	17
18	火	金 摂津	18	日	水 第2回ガバ ナー会会議	金	18	月	木 大阪東	木	日	18
19	水 大阪フレンド	土	19	月 東大阪・東大阪中央 東大阪東・東大阪西 東大阪みどり	木 ローターリ- ゾーン研究会	土	19	火	金	金	月	19
20	木	日	20	火 大東・大東中央 四条駅	金	日	20	水 交野 くずは・枚方	土	土 PETS	火	20
21	金 大阪	月	21	水 池田・ 池田くれは	土	月	21	木	日	日	水	21
22	土 大阪ネクスト	火	22	木 大阪中之島 ★茨木・茨木東・ 茨木西	日	火	22	金	月	月	木	22
23	日	水	23	金 大阪城南	月	水	23	土 IM1組	火	火	金	23
24	月	木 門真	24	土	火 千里	木	24	日	水	水	土 地区協議会	24
25	火	金	25	日	水 大阪北	金	25	月	木	木	日	25
26	水 豊中千里	土	26	月 ●吹田西	木 大阪大淀・ 大阪梅田	土	26	火 大阪南	金 地区大会	金	月	26
27	木 大阪天満橋	日	27	火 吹田江坂 ★八尾中央	金 大阪淀川	日	27	水	土 地区大会	土	火	27
28	金 大阪ユニバー サルシティ-	月	28	水	土	月	28	木 ★守口 イブニング	日	日	水	28
29	土 地区財団 セミナー	火 ●大阪本町・ 大阪うつば	29	木 ★千里メイプル	日	火	29	金		月	木	29
30	日	水 大阪住之江・ 大阪咲洲	30	金 大阪城東	月	水	30	土 IM2組		火	金	30
31	月 大阪 ちゃやまち		31	土 IM4組		木	31	日		水		31

I.M.日程一覧表

組	開催年月日	ホストクラブ	所属クラブ	クラブ数	ガバナー補佐
1	2010年 1月23日 (土)	豊中南	池田、池田くれは、箕面、 箕面中央、豊中、豊中南、 豊中一大阪国際空港、豊中千里	8	橘高又八郎 (池田)
2	2010年 1月30日 (土)	高槻東	茨木、茨木東、茨木西、千里、 千里メイプル、摂津、吹田、 吹田江坂、吹田西、高槻、 高槻東、高槻西	12	大森 保子 (茨木西)
3	2010年 2月13日 (土)	守 口	大東、大東中央、枚方、くずは、 門真、交野、香里園、守口、 守口イブニング、寝屋川、四条畷	11	西垣 文雄 (大東中央)
4	2009年 10月31日 (土)	東大阪みどり	東大阪、東大阪中央、東大阪東、 東大阪みどり、東大阪西、 大阪柏原、大阪ネクスト、八尾、 八尾中央、八尾東、	10	鈴木 洋 (八尾東)
5	2010年 2月6日 (土)	大阪北梅田	大阪ちゃやまち、大阪中央、 大阪堂島、大阪北、大阪北梅田、 大阪リバーサイド、大阪西、 大阪大淀、大阪西北、 大阪そねざき、大阪梅田、 大阪梅田東、 大阪ユニバーサルシティー	13	井上 隆晴 (大阪リバーサイド)
6	2010年 4月3日 (土)	大阪中之島	大阪、大阪東、大阪東淀、 大阪城東、大阪中之島、 大阪大手前、大阪城北、 大阪天満橋、大阪鶴見、 大阪淀川、新大阪	11	重里 國麿 (大阪天満橋)
7	2009年 12月5日 (土)	大阪なにわ	大阪フレンド、大阪本町、 大阪御堂筋、大阪南、大阪難波、 大阪なにわ、大阪南西、 大阪西南、大阪船場、 大阪心斎橋、大阪うつぼ	11	青木禎一郎 (大阪フレンド)
8	2010年 4月10日 (土)	大阪 イブニング	大阪阿倍野、大阪阪南、大阪平野、 大阪イブニング、大阪城南、 大阪咲洲、大阪住之江、 大阪住吉、大阪天王寺、 大阪東南	10	藤田誠一郎 (大阪阿倍野)

2009～2010年度

国際ロータリー特別月間

月 日	行 事 名	
2009年 8月	会員増強・拡大月間	(Membership and Extension Month)
9月	新世代のための月間	(New Generations Month)
10月	職業奉仕月間	(Vocational Service Month)
10月	米山月間	(Yoneyama Month)
11月	ロータリー財団月間	(Rotary Foundation Month)
11月5日を含む週	世界インターアクト週間	(World Interact Week)
12月	家族月間	(Family Month)
2010年 1月	ロータリー理解推進月間	(Rotary Awareness Month)
1月27日を含む週	追悼記念週間	(Remembrance Week)
2月	世界理解月間	(World Understanding Month)
2月23日	ロータリー創立記念日/ 世界理解と平和の日	(Rotary Anniversary/ World Understanding & Peace Day)
3月	識字率向上月間	(Literacy Month)
3月13日を含む週	世界ローターアクト週間	(World Rotaract Week)
4月	雑誌月間	(Magazine Month)
6月	ロータリー親睦活動月間	(Rotary Fellowships Month)

2009～2010年度

RI第2660地区年間カレンダー

開 催 日	行 事 名	会 場
2009年5月30日(土)	地区会員増強セミナー	大阪YMCA
6月21日(日)～24日(水)	国際大会	バーミンガム (英国)
7月18日(土)	合同地区委員会	大阪YMCA
7月31日(金)～ 8月 2日(日)	少年少女ニコニコキャンプ (ホスト：大阪御堂筋)	大阪府立 青少年海洋センター
8月29日(土)	地区財団セミナー	大阪YMCA
10月10日(土)～12日(月)	秋のライラ (ホスト：大阪阿倍野)	関西大学 高槻キャンパス
2010年2月26日(金)～27日(土)	地区大会 (ホスト：大阪西南)	リーガロイヤルホテル・ 大阪国際会議場
4月24日(土)	地区協議会 (ホスト：八尾)	大阪国際会議場
5月 2日(日)～4日(火)	春のライラ (ホスト：大阪城北)	大阪府立青少年海洋センター
6月20日(日)～23日(水)	国際大会	モントリオール (カナダ)

主 要 報 告 書

報 告 事 項	期 日	報 告 先
1. 半期報告	7月1日 1月1日	①国際ロータリー日本事務局 ②(写)ガバナー ③(写)クラブに保管
2. クラブ出席率報告	翌月14日午前中までに必着	ガバナー事務所
3. 会員数及び出席報告	毎月5日までに必着	ガバナー事務所
4. クラブ会員数および 女性会員数報告のお願い	前期7月 7日までに必着 後期1月10日までに必着	ガバナー事務所 前期：6月30日付、7月1日付 後期：12月31日付、1月1日付
5. 物故者報告用紙	その都度	ガバナー事務所
6. クラブ細則の変更	その都度	ガバナー事務所
7. 充填未充填職業分類表	8月31日	ガバナー事務所
8. 効果的なロータリー・クラブと なるための活動計画の指標	2009年 7月 1日	所定の用紙3部に記入して、ガバナー・エレクト事務所に1部 ガバナー補佐に1部、1部はクラブに保管
9. 地区大会提出・信任状証明書	2009年12月31日	直前の半期人頭分担金支払時会員数25名毎に1名または その端数13名以上の場合はさらに1名を選ぶ。 (ガバナー事務所より送付された指定用紙) (RI細則15.050.1)
10. 新入会員、退会者、会員の 住所または種類の変更	その都度	①RI世界本部 (英文・所定の用紙) ②ガバナー事務所
11. クラブ会長、幹事、例会場、 日時、事務所等の変更届	その都度	①国際ロータリー日本事務局 ②ガバナー事務所 ③ロータリーの友事務所
12. RI文献購入申込 各RC常備の注文用紙にて	その都度	RI世界本部(英文の文献) 国際ロータリー日本事務局(和文の文献)
13. 次年度クラブ会長、幹事報告 (公式名簿・記載資料)	クラブ役員選挙後 2週間以内に	①国際ロータリー日本事務局 ②(写)ガバナー ③(写)ガバナー・エレクト
14. 国際大会提出・信任状証明書 (会長・幹事のサインが必要)	4月	国際大会出席者の代議員またはその代理者(ガバナーエレクト など)用紙はRIより直接各クラブに送付される。
15. 寄付増進クラブ目標報告書式	2009年 5月 1日	ガバナー・エレクト事務所

※上記報告書は3月1日現在の資料です。変更がある場合がございますので月信7月号でご確認下さい。

報告書送付先及び送金先

国際ロータリー世界本部	Rotary International One Rotary Center, 1560 Sherman Avenue, Evanston, IL 60201-3698, U.S.A. TEL 1-847-866-3000 FAX 1-847-328-8554 または 1-847-328-8281
国際ロータリー日本事務局	〒115-0045 東京都北区赤羽2-51-3 NS3ビル 1階 奉仕室 TEL (03)3903-3161 地区・クラブ関係のお問い合わせ 財団室 TEL (03)3903-3192 ロータリー財団関係のお問い合わせ 経理室 TEL (03)3903-3183 出納関係のお問い合わせ 資料室 TEL (03)3903-3194 文献・資料の注文、お問い合わせ 各室共通 FAX (03)3903-3781
財団法人 ロータリー米山記念奨学会	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F TEL (03)3434-8681 FAX (03)3578-8281 (三井住友銀行 京橋支店 普通 0920373)
ロータリーの友事務所	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4F TEL (03)3436-6651 FAX (03)3436-5956 (三井住友銀行 浜松町支店 普通 6326314)
国際ロータリー第2660地区 会計 油井 滋	〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階 TEL (06)6264-2660 FAX (06)6264-2661 (りそな銀行 大阪営業部 普通 0669013)
ロータリー文庫	〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル3F TEL (03)3433-6456 FAX (03)3459-7506

主 要 送 金

送 金	期 日	送 金 先
1. 人頭分担金1人当り半年分 (\$ 24.50) 中途入会者の場合 比例人頭分担金として、次の半期が始まるまで 一ヶ月につき、\$ 24.50÷6の金額	7月1日 1月1日	三井住友銀行新宿通支店 普通6733244 国際ロータリー日本事務局 事務局長 大島 四郎
2. 規定審議会のための追加人頭分担金1人当り \$ 1.00	7月1日	
3. 「The Rotarian」の購読料 半年分 \$ 12.00	7月1日 1月1日	
4. ロータリー財団への寄付 年 次 寄 付：各クラブで目標金額を設定 恒久基金寄付：ベネファクター（1,000ドル以上寄付した場合） 大 口 寄 付：大口寄付者（累計寄付金1万ドル）	随 時	①税制上の優遇措置を希望する寄付 （20万円以上の教育的分野への寄付、恒久基金と年次プログラム基金の区別は問わない） <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 三井住友銀行 本店営業部 普通 8719834 国際ロータリー日本事務局 日本ロータリー奨学金委員会 所長 大島 四郎 </div> ②その他の寄付 （クラブ寄付・地区寄付・ポリオプラス） （税制上の優遇措置を受けない恒久基金・10万円未満の年次寄付など） <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 三菱東京UFJ銀行 本店 普通 1528228 国際ロータリー日本事務局 事務局長 大島 四郎 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 三井住友銀行 本店営業部 普通 0968049 国際ロータリー日本事務局 事務局長 大島 四郎 </div>
5. 地区運営資金・地区活動資金・地区大会資金 1人当り¥22,000（前期¥13,500 後期¥8,500） 中途入会者及び新クラブ設立の場合 7月2日より10月1日まで入会した会員に対し ¥9,250 1月2日より4月1日まで入会した会員に対し ¥4,250	7月1日 1月1日 10月1日 4月1日	第2660地区会計
6. 財団法人ロータリー米山記念奨学会への寄付 普通寄付金は1人当り各クラブの決定額の半分 特別寄付金は随時送金	7月1日 1月1日	ロータリー米山記念奨学会
7. 「ロータリーの友」購読料 半年分¥1,260（消費税含む） （但し、中途入会者については雑誌を受け取った月より月割1部¥210） ＊請求書が「友」より各クラブへ送付されるので、確認してから振込のこと。	7月1日 1月1日	ロータリーの友事務局

※上記送金一覧は3月1日現在の資料です。変更がある場合がございますので月信7月号でご確認ください。

2009～2010年度 国際ロータリー第2660地区 地区予算案

2009年7月1日～2010年6月30日

地区運営資金

【収入の部】	科 目	08/09 予 算	09/10 予 算	増 減	(単位：円)
	1. 地区資金	38,000,000	37,050,000	△950,000	
	2. RI助成金	2,000,000	2,000,000	0	
	3. 雑収入	0	500,000	500,000	
	収入合計	40,000,000	39,550,000	△450,000	

【支出の部】	科 目	08/09 予 算	09/10 予 算	増 減	(単位：円)
A.	負担金				
	1. ガバナー会	800,000	800,000	0	
	2. ローターリ文庫	1,200,000	1,200,000	0	
	3. 平和奨学生支援協力金	60,000	60,000	0	
	小 計	2,060,000	2,060,000	0	
B.	会議費				
	1. 地区チームLTS	70,000	—	△70,000	
	2. 会長エレクトTS	800,000	—	△800,000	
	3. PETS・地区チーム合同セミナー		900,000	900,000	
	4. 地区合同委員会	1,000,000	1,000,000	0	
	5. 財団セミナー	500,000	500,000	0	
	6. DGPGGE会議	500,000	500,000	0	
	7. G補佐・地区幹事会	50,000	50,000	0	
	8. GE国際協議会	730,000	730,000	0	
	9. 予備費	100,000	100,000	0	
	小 計	3,750,000	3,780,000	30,000	
C.	ガバナー事務所費	29,504,000	29,850,000	346,000	
D.	ガバナー月信費	5,500,000	5,500,000	0	
E.	ガバナー補佐経費	300,000	300,000	0	
F.	直前DG記念品	100,000	100,000	0	
G.	総予備費	160,000	160,000	0	
	支 出 合 計	41,374,000	41,750,000	376,000	
	収 支 差 額	△1,374,000	△2,200,000	△826,000	
	前年度繰越金	10,771,588	9,397,588	△1,374,000	
	次年度繰越金	9,397,588	7,197,588	△2,200,000	

ガバナー事務所経費

科 目	08/09 予 算	09/10 予 算	増 減	(単位：円)
1. 家賃・光熱費	4,500,000	4,500,000	0	
2. 給料・手当	17,325,000	16,250,000	△1,075,000	
3. 厚生費	2,079,000	2,300,000	221,000	
4. コンピューター関係費用	400,000	1,300,000	900,000	
5. DGGE交通会合費	600,000	900,000	300,000	
6. 印刷費	1,400,000	1,400,000	0	
7. 交通通信費	1,500,000	1,500,000	0	
8. 文献費	100,000	100,000	0	
9. 事務用品費	600,000	600,000	0	
10. 什器備品費	200,000	200,000	0	
11. 雑 費	500,000	500,000	0	
12. 予備費	300,000	300,000	0	
合 計	29,504,000	29,850,000	346,000	

地区活動資金

【収入の部】	科 目	08/09 予 算	09/10 予 算	増 減	(単位：円)
	1. 地区資金	30,000,000	29,250,000	△ 750,000	
	2. 地区広報基金振り戻し	0	—	0	
	収 入 合 計	30,000,000	29,250,000	△ 750,000	

【支出の部】	科 目	08/09 予 算	09/10 予 算	増 減	(単位：円)
A.	地区委員会活動費				
	1. DG指名(委)	50,000	50,000	0	
	2. 意義ある業績賞(委)	30,000	30,000	0	
	3. クラブ奉仕部門				
	①クラブ奉仕・拡大増強(委)	600,000	600,000	0	
	②広報(委)	500,000	700,000	200,000	
	4. 職業奉仕部門				
	職業奉仕(委)	250,000	360,000	110,000	
	5. 社会奉仕部門				
	社会奉仕(委)	500,000	500,000	0	
	6. 青少年奉仕部門				
	①新世代合同・危機管理(委)	40,000	40,000	0	
	②青少年活動(委)	7,500,000	6,300,000	△1,200,000	
	③ローターアクト(委)	5,160,000	5,400,000	240,000	
	④青少年交換(委)	5,800,000	6,300,000	500,000	
	⑤インターアクト(委)	2,230,000	2,200,000	△30,000	
	7. 国際奉仕部門				
	国際奉仕・WCS(委)	400,000	400,000	0	
	8. ロータリー財団部門				
	①ロータリー財団(委)	300,000	300,000	0	
	②財団情報・増進(委)	50,000	50,000	0	
	③財団奨学金・学友(委)	1,000,000	800,000	△200,000	
	④研究グループ交換(委)	2,350,000	2,700,000	350,000	
	⑤財団人道的補助金(委)	100,000	50,000	△50,000	
	9. 米山奨学部門				
	米山奨学(委)	400,000	400,000	0	
	10. RI規定審議会派遣積立金	400,000	400,000	0	
	11. RI JYEC維持協力金	400,000	400,000	0	
	12. 予備費	1,200,000	1,200,000	0	
	小 計	29,260,000	29,180,000	△80,000	
	B. RI会長DG強調事業費	0		0	
	C. IM広報活動補助金	2,400,000	2,400,000	0	
	D. 研修委員会	200,000	200,000	0	
	E. ロータリー研究会準備基金繰入れ		1,000,000	1,000,000	
	支 出 合 計	31,860,000	32,780,000	920,000	
	収 支 差 額	△1,860,000	△3,530,000	△1,670,000	
	前 年 度 繰 越 金	19,193,410	17,333,410	△1,860,000	
	次 年 度 繰 越 金	17,333,410	13,803,410	△3,530,000	

特別会計

1. 地区大会資金

科目	08/09 予算	09/10 予算	増減	(単位：円)
前年度繰越金	6,284,673	6,284,673	0	
地区資金	20,000,000	19,500,000	△ 500,000	
地区大会会計へ	20,000,000	19,500,000	△ 500,000	
地区大会会計から戻入			0	
次年度繰越金	6,284,673	6,284,673	0	

※地区大会会計については、別会計にて運営し、後日監査の上、報告書を提出する予定

2. 米山奨学生生活動費

【収入の部】

科目	08/09 予算	09/10 予算	増減	(単位：円)
(財)米山記念奨学会より	2,700,000	2,700,000	0	
選考試験補助金			0	
カウンセラー研修会補助金			0	
レクリエーション登録料			0	
米山奨学歓送会登録料			0	
受取利息			0	
収入合計	2,700,000	2,700,000	0	

【支出の部】

科目	08/09 予算	09/10 予算	増減	(単位：円)
米山活動費				
カウンセラー研修会	2,700,000	2,700,000	0	
情報交換会			0	
レクリエーション			0	
選考会			0	
歓送会			0	
オリエンテーション			0	
米山奨学会学友会支援			0	
印刷、郵送			0	
(財)米山記念奨学会へ返金			0	
支出合計	2,700,000	2,700,000	0	
収支差額	0	0	0	
前年度繰越金	0	0	0	
次年度繰越金	0	0	0	

3. 世界社会奉仕基金

【収入の部】	科 目	08/09 予 算	09/10 予 算	増 減	(単位：円)
	クラブ拠出金			0	
	受取利息			0	
	収 入 合 計		0	0	

【支出の部】	科 目	08/09 予 算	09/10 予 算	増 減	(単位：円)
	プロジェクト資金			0	
	送金手数料			0	
	支 出 合 計			0	
	収 支 差 額			0	
	前年度繰越金	1,604,219	1,640,219		
	次年度繰越金	1,604,219	1,640,219		

4. RI規定審議会派遣積立金

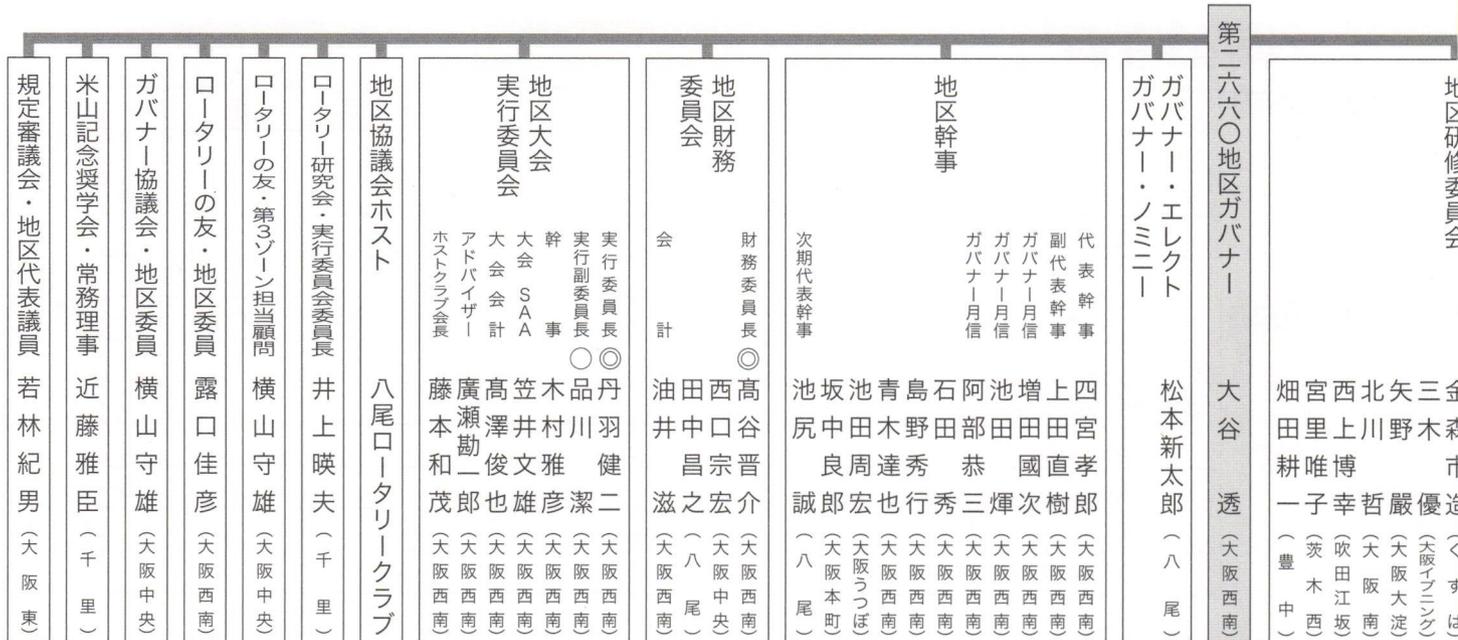
	科 目	08/09 予 算	09/10 予 算	増 減	(単位：円)
	前年度繰越金	801,400	1,201,400	400,000	
	地区活動資金繰り入れ	400,000	400,000	0	
	実際派遣事業			0	
	次年度繰越金	1,201,400	1,601,400	400,000	

5. ロータリー研究会準備基金

	科 目	08/09 予 算	09/10 予 算	増 減	(単位：円)
	前年度繰越金			0	
	地区活動資金繰り入れ		1,000,000	1,000,000	
	次年度繰越金		1,000,000	1,000,000	

地 区 基 金

	科 目	08/09 予 算	09/10 予 算	増 減	(単位：円)
	前年度繰越金	20,000,000	20,000,000	0	
	受取利息			0	
	本会計へ取り崩し			0	
	利息を本会計へ繰り入れ			0	
	次年度繰越金	20,000,000	20,000,000	0	



米山奨学部門

- 顧問 若林 紀男 (大阪東)
- 米山奨学委員会**
- ◎ 村橋 義晃 (大阪中之島)
 - 磯田 郁子 (大阪東淀)
 - 武島 秀吉 (大阪御堂筋)
 - 米田 猛 (大阪西)
 - 西谷 雅之 (大阪城南)
 - 大西 寛治 (大東)
 - 中川 和之 (大阪船場)
 - 小山 義之 (大阪鶴見)
 - 吉田 悦治 (大阪大淀)
 - 和田 武彦 (大阪梅田東)
 - 有竹 正巳 (大阪東)
 - 田中 真人 (大阪北)
- 研究グループ交換委員会**
- ◎ 吉川 邦英 (大阪)
 - 吉崎 広江 (東大阪東)
 - 小野 佳彦 (大阪難波)
 - 西野 博子 (大阪イブニング)
 - 田中 義久 (大阪西)
 - 岸上 億則 (千里メイプル)
 - 田邊 司郎 (寝屋川)
 - 松崎 浩一 (大阪北)
 - 米田 真 (豊中)
- 財団法人道的補助金委員会**
- ◎ 山口 勝之 (高槻東)
 - 太田 敏一 (大阪西南)
 - 家村 武志 (吹田西)
 - 山本 雅昭 (大阪北)
 - 辻川 功一 (大阪中央)
 - 五味 千秋 (大阪心齋橋)
 - 川田 隆 (八尾)
 - 和氣 主 (大阪北梅田)
 - 樋口 信治 (大阪)

ロータリー財団部門

- 顧問 新谷 秀一 (池田くれは)
- ロータリー財団委員会**
- ◎ 福家 宏 (八尾中央)
 - 大竹 洋一郎 (門真)
 - 吉川 邦英 (大阪)
 - 山下 勝弘 (東大阪)
 - 山口 勝之 (高槻東)
- 財団情報・増進委員会**
- ◎ 大竹 洋一郎 (門真)
 - 百済 洋一 (東大阪中央)
 - 西田 末彦 (大阪中之島)
 - 長谷川 龍司 (豊中南)
 - 鈴木 肇 (大阪船場)
 - 柏木 武生宜 (八尾)
- 財団奨学金・学友委員会**
- ◎ 山下 勝弘 (東大阪)
 - 梅崎 道夫 (大阪城南)
 - 河内 幸枝 (吹田)
 - 道満 隆 (豊中-大阪国際空港)
 - 入船 禎三 (大阪東)
 - 北埜 登 (東大阪東)
 - 岡市 正規 (茨木東)
 - 栢本 義臣 (吹田西)
 - 牧尾 晴喜 (大阪ネクスト)
 - 三好 えり子 (大阪そねざき)

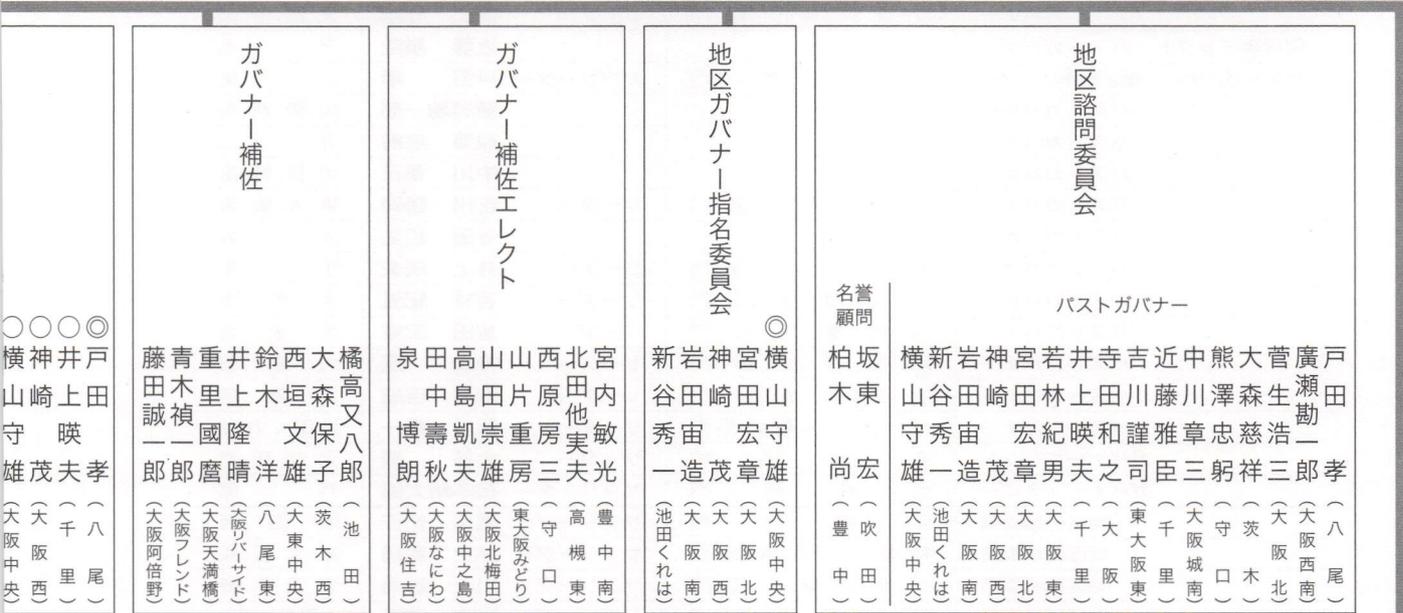
国際奉仕部門

- 顧問 宮田 宏章 (大阪北)
- 国際奉仕・WCS委員会**
- ◎ 戸田 和孝 (大阪ちやまち)
 - 小林 澄子 (守口イブニング)
 - 大藤 辰弘 (吹田西)
 - 西邨 智雄 (香里園)
 - 石田 秀 (大阪西南)
 - 古澤 照明 (豊中)
 - 谷村 佳昭 (東大阪西)
 - 栗原 大 (大阪フレンド)
 - 吉田 政雄 (茨木)
- 青少年交換委員会**
- ◎ 岡田 俊作 (大阪本町)
 - 泉 博朗 (大阪住吉)
 - 吉野 正史 (大阪天満橋)
 - 角谷 真枝 (茨木西)
 - 田邊 和宏 (大阪西南)
 - 金本 恒二郎 (大阪天王寺)
 - 木村 忠夫 (大阪天満橋)
 - 野村 正勝 (箕面中央)
 - 小林 博隆 (大阪梅田)
 - 濱谷 和也 (東大阪)

青少年奉仕部門

- 顧問 吉川 謹治 (東大阪東)
- 新世代合同委員長会議 危機管理委員会**
- ◎ 吉川 謹司 (東大阪東)
 - 松本 新太郎 (八尾)
 - 陶柳 之介 (箕面)
 - 津本 清次 (大阪淀川)
 - 田中 康正 (八尾)
 - 岡田 俊作 (大阪本町)
 - 山下 勝弘 (東大阪)
 - 吉川 邦英 (大阪)
 - 村橋 義晃 (大阪中之島)
 - 中島 武 (大阪堂島)
 - 菅沼 清高
 - 岩本 洋子 (大阪そねざき)
- 青少年活動委員会**
- ◎ 陶柳 之介 (箕面)
 - 岡本 啓吾 (大阪中之島)
 - 末田 良介 (大阪そねざき)
 - 新庄 幸一 (枚方)
 - 丸尾 照二 (大阪御堂筋)
 - 餅野 法善 (大阪なにわ)
 - 南 樹一 (大阪南西)
 - 荒石 義一郎 (大阪咲洲)
 - 小川 泰彦 (大阪梅田)
 - 辻本 容治 (寝屋川)
 - 金馬 隆仁 (吹田江坂)
 - 二上 寛弘 (大阪阿倍野)
 - 植田 昌克 (大阪北)
 - 井上 嗣仁 (大阪中央)
 - 角本 浩一 (大阪城北)
 - 桑田 日出男 (大阪難波)

国際 ロータリー	会長	John Kenny
	理事	Hsieh, Jackson San-Lien
	理事	黒田 正宏
	理事エレクト	近藤 雅臣



ガバナー補佐

- 橘高又八郎 (池田)
- 西垣保雄 (茨木)
- 鈴木文雄 (大東)
- 井上隆晴 (八尾)
- 重里國麿 (大阪天満橋)
- 青木禎一郎 (大阪フレンド)
- 藤田誠一郎 (大阪阿倍野)

ガバナー補佐エレクト

- 宮内敏光 (豊中)
- 北田他夫 (高槻)
- 西山重三 (守口)
- 山片房三 (東大阪みどり)
- 高山崇雄 (大阪北梅田)
- 高山凱夫 (大阪中之島)
- 高山凱夫 (大阪中之島)
- 泉田博 (大阪住吉)

地区ガバナー指名委員会

- ◎ 横山守雄 (大阪中央)
- ◎ 宮崎宏章 (大阪北)
- ◎ 神崎茂 (大阪西)
- ◎ 岩谷秀一 (池田くれは)

地区諮問委員会

名誉顧問

パストガバナー

- ◎ 横山守雄 (大阪中央)
- ◎ 新谷秀一 (池田くれは)
- ◎ 岩谷秀一 (大阪南)
- ◎ 神崎茂 (大阪西)
- ◎ 宮崎宏章 (大阪北)
- ◎ 若林尚史 (大東)
- ◎ 寺田和之 (千原)
- ◎ 吉川謹司 (大阪東)
- ◎ 近藤雅章 (千原)
- ◎ 中川三郎 (大阪城南)
- ◎ 熊澤忠慈 (守口)
- ◎ 大澤生浩 (茨木)
- ◎ 菅野祥三郎 (大阪北)
- ◎ 廣瀬一孝 (大阪西南)
- ◎ 戸田孝 (八尾)

社会奉仕部門

顧問 岩田 宙造 (大阪南)

社会奉仕委員会

- ◎ 片山 勉 (大阪東)
- 高田知彦 (大阪リバーサイド)
- 森川嘉夫瑠 (摂津)
- 表 寛治 (池田くれは)
- 川上大雄 (旭エコーパルティ)
- 初木賢司 (くずは)
- 西宮富夫 (箕面)
- 萬年成泰 (千里)
- 土井孝夫 (大阪東)

職業奉仕部門

顧問 神崎 茂 (大阪西)

職業奉仕委員会

- ◎ 中嶋進治 (大阪城東)
- 上田耕司 (大阪大手前)
- 鈴木洋 (八尾東)
- 長崎弘芳 (大東中央)
- 若林尚史 (くずは)
- 岸本隆之 (豊中千里)
- 佐野元英 (大阪平野)
- 生駒俊雄 (高槻)

クラブ奉仕部門

顧問 横山 守雄 (大阪中央)

クラブ奉仕・拡大増強委員会

- ◎ 松川雅典 (新大阪)
- 川上善司 (大阪平野)
- 常國克輔 (大阪城北)
- 安田千恵子 (大阪柏原)
- 安養寺敏彦 (交野)
- 西村俊彦 (東大阪みどり)
- 松尾浩一 (大阪南)
- 堀 隆 (大阪東)
- 松田清司 (大阪東南)

意義ある業績賞委員会

- ◎ 横山守雄 (大阪中央)
- 岩田宙造 (大阪南)
- 新谷秀一 (池田くれは)

ローターアクト委員会

- ◎ 津本清次 (大阪淀川)
- 山内康俊 (大阪西)
- 池田佳弘 (大阪梅田)
- 梅澤喜八郎 (東大阪西)
- 山村安德 (東大阪東)
- 川上富清 (大阪住吉)
- 福室忠正 (吹田)
- 西村 晋 (池田くれは)
- 清水雄一郎 (大阪北)
- 中村 剛 (大阪南)
- 永田大介 (池田)
- 辻本一義 (東大阪)

広報委員会

- ◎ 中島 武 (大阪堂島)
- 源本将人 (くずは)
- 砂川秀雄 (大阪西北)
- 濱田多喜男 (大阪うつぼ)
- 片山 一步 (大阪住之江)
- 上田克己 (大阪)
- 木村芳樹 (大阪南)

インターアクト委員会

- ◎ 田中康正 (八尾)
- 谷野清孝 (大阪阪南)
- 廣内 謙 (大阪南)
- 奥田吾朗 (大阪)
- 田川和見 (大東)
- 若林嘉寛 (大阪住吉)

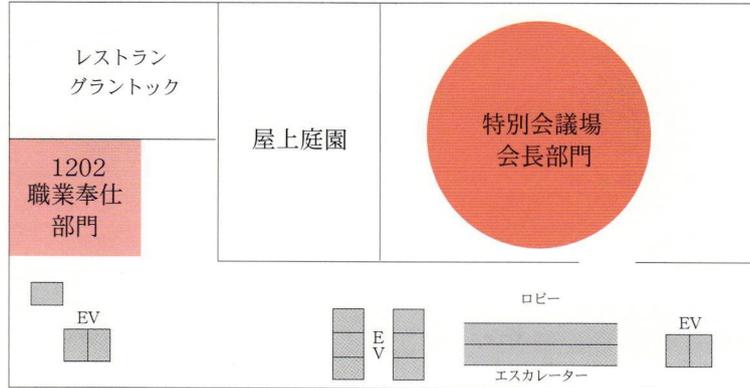
◎: 委員長もしくはリーダー
○: 副委員長もしくはサブリーダー

地区出席者一覧

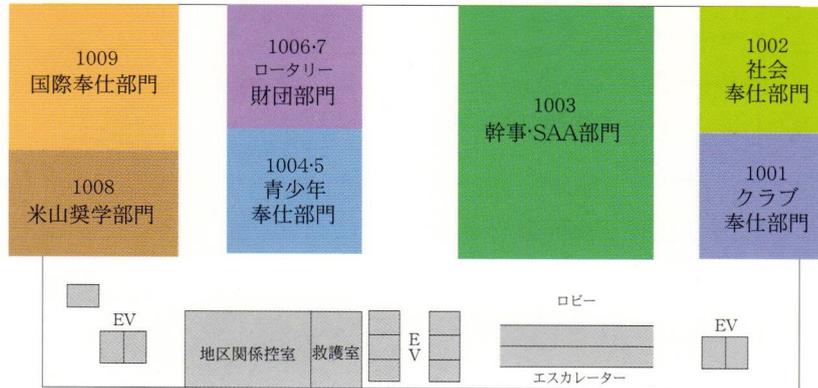
役 職 名	部 門	氏 名	クラブ名
ガバナー	ク ラ ブ 奉 仕 部 門	リーダー 横山 守雄	大 阪 中 央
R理事エレクト・パストガバナー		近藤 雅臣	千 里
パストガバナー・地区研修リーダー	会 長 部 門	サブリーダー 戸田 孝	八 尾
パストガバナー		廣瀬勲一郎	大 阪 西 南
パストガバナー		熊澤 忠躬	守 口
パストガバナー		中川 章三	大 阪 城 南
パストガバナー	青 少 年 奉 仕 部 門	リーダー 吉川 謹司	東 大 阪 東
パストガバナー		寺田 和之	大 阪
パストガバナー	幹 事・S A A 部 門	リーダー 井上 暎夫	千 里
パストガバナー	米 山 奨 学 部 門	リーダー 若林 紀男	大 阪 東
パストガバナー	国 際 奉 仕 部 門	リーダー 宮田 宏章	大 阪 北
パストガバナー	職 業 奉 仕 部 門	リーダー 神崎 茂	大 阪 西
パストガバナー	社 会 奉 仕 部 門	リーダー 岩田 宙造	大 阪 南
パストガバナー	ロ ー タ リ ー 財 団 部 門	リーダー 新谷 秀一	池田くれは
ガバナーエレクト	会 長 部 門	リーダー 大谷 透	大 阪 西 南
ガバナーノミニ	会 長 部 門	サブリーダー 松本新太郎	八 尾
地区研修委員	会 長 部 門	サブリーダー 瀧川 紀征	吹 田 西
地区研修委員	幹 事・S A A 部 門	サブリーダー 井上 家昌	東 大 阪 東
地区研修委員	ク ラ ブ 奉 仕 部 門	サブリーダー 川上 善司	大 阪 平 野
地区研修委員	職 業 奉 仕 部 門	サブリーダー 岩本 洋子	大 阪 そ ね ざ き
地区研修委員	社 会 奉 仕 部 門	サブリーダー 畑田 豊	大 阪 城 南
地区研修委員	国 際 奉 仕 部 門	サブリーダー 松井 隆雄	大 阪 天 王 寺
地区研修委員	米 山 奨 学 部 門	サブリーダー 橋本 憲之	大 阪 南
次期地区研修委員	幹 事・S A A 部 門	サブリーダー 金森 市造	く ず は
次期地区研修委員	ク ラ ブ 奉 仕 部 門	サブリーダー 三木 優	大 阪 イ ブ ニ ン グ
次期地区研修委員	職 業 奉 仕 部 門	サブリーダー 畑田 耕一	豊 中
次期地区研修委員	青 少 年 奉 仕 部 門	サブリーダー 西上 博幸	吹 田 江 坂
次期地区研修委員	国 際 奉 仕 部 門	サブリーダー 宮里 唯子	茨 木 西
次期地区研修委員	ロ ー タ リ ー 財 団 部 門	サブリーダー 矢野 嚴	大 阪 大 淀
次期地区研修委員	米 山 奨 学 部 門	サブリーダー 北川 哲	大 阪 南
次期クラブ奉仕拡大増強委員長	ク ラ ブ 奉 仕 部 門	サブリーダー 松川 雅典	新 大 阪
次期広報委員長	ク ラ ブ 奉 仕 部 門	サブリーダー 中島 武	大 阪 堂 島
次期職業奉仕委員長	職 業 奉 仕 部 門	サブリーダー 中嶋 進治	大 阪 城 東
次期社会奉仕委員長	社 会 奉 仕 部 門	サブリーダー 片山 勉	大 阪 東
次期インターアクト委員長	青 少 年 奉 仕 部 門	サブリーダー 田中 康正	八 尾
次期ローターアクト委員長	青 少 年 奉 仕 部 門	サブリーダー 津本 清次	大 阪 淀 川
次期青少年活動委員長	青 少 年 奉 仕 部 門	サブリーダー 陶 柳之介	箕 面
次期青少年交換委員長	青 少 年 奉 仕 部 門	サブリーダー 岡田 俊作	大 阪 本 町
次期国際奉仕・WCS委員長	国 際 奉 仕 部 門	サブリーダー 戸田 和孝	大 阪 ち ゃ や ま ち
次期ローター財団委員長	ロ ー タ リ ー 財 団 部 門	サブリーダー 福家 宏	八 尾 中 央
次期研究グループ交換委員長	ロ ー タ リ ー 財 団 部 門	サブリーダー 吉川 邦英	大 阪
次期財団奨学金・学友委員長	ロ ー タ リ ー 財 団 部 門	サブリーダー 山下 勝弘	東 大 阪
次期財団情報・増進委員長	ロ ー タ リ ー 財 団 部 門	サブリーダー 大竹洋一郎	門 真
次期財団法人道的補助金委員長	ロ ー タ リ ー 財 団 部 門	サブリーダー 山口 勝之	高 槻 東
次期米山奨学委員長	米 山 奨 学 部 門	サブリーダー 村橋 義晃	大 阪 中 之 島
I.M.第1組ガバナー補佐エレクト		橘高又八郎	池 田
I.M.第2組ガバナー補佐エレクト		大森 保子	茨 木 西
I.M.第3組ガバナー補佐エレクト		西垣 文雄	大 東 中 央
I.M.第4組ガバナー補佐エレクト		鈴木 洋	八 尾 東
I.M.第5組ガバナー補佐エレクト		井上 隆晴	大 阪 リ バ ー サ イ ド
I.M.第6組ガバナー補佐エレクト		重里 國麿	大 阪 天 満 橋
I.M.第7組ガバナー補佐エレクト		青木禎一郎	大 阪 フ レ ン ド
I.M.第8組ガバナー補佐エレクト		藤田誠一郎	大 阪 阿 倍 野
I.M.第1組ガバナー補佐ノミニ		宮内 敏光	豊 中 南
I.M.第2組ガバナー補佐ノミニ		北田他実夫	高 槻 東
I.M.第4組ガバナー補佐ノミニ		山片 重房	東 大 阪 み ど り
I.M.第5組ガバナー補佐ノミニ		山田 崇雄	大 阪 北 梅 田
I.M.第6組ガバナー補佐ノミニ		高島 凱夫	大 阪 中 之 島
I.M.第7組ガバナー補佐ノミニ		田中 壽秋	大 阪 な に わ
I.M.第8組ガバナー補佐ノミニ		泉 博朗	大 阪 住 吉

大阪国際会議場／部門別協議会 各会場のご案内

12階



10階



'The Future of Rotary Is in Your Hands'

ロータリーの未来はあなたの手の中に

John Krung

ジョン・ケニー

2009-10年度国際ロータリー会長